

平成25年度

事業報告書・決算書

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

目 次

<事業報告書>

	頁
事業報告	1
重点事業	
1 たすけあいのまちをつくろう	2
2 一人ひとりの暮らしをささえよう	3
3 活動を進める体制を強化します	4
個別事業	
1 法人運営事業	5
2 企画・広報事業	11
3 地域福祉推進支援事業	12
4 区社協育成事業	17
5 ボランティアセンター事業	17
6 共同募金配分金事業	28
7 相談援助事業	28
8 成年後見事業	32
9 受託事業	36
10 災害被災者援助事業	40
11 基金運営事業	41
12 貸付事業	41
13 公益事業	44
14 その他の事業	48
〔資料〕	
• 福祉のまちづくり関連資料	50
• ボランティア関連資料	51
• 福祉教育関連資料	53
• 心配ごと相談所関連資料	56
• 各種貸付関連資料	58
• 老人大学関連資料	61

<決算書>

	頁
1 一般会計	
資金収支計算書	65
事業活動収支計算書	67
貸借対照表	70
財産目録	71
2 貸付事業特別会計	
資金収支計算書	72
事業活動収支計算書	73
貸借対照表	74
財産目録	75
3 職員派遣事業特別会計	
資金収支計算書	76
事業活動収支計算書	77
貸借対照表	78
財産目録	79
4 公益事業特別会計	
資金収支計算書	80
事業活動収支計算書	81
貸借対照表	83
財産目録	84
5 総合貸借対照表	85
6 総合財産目録	86
7 監査報告書	88

事業報告書

事 業 報 告

近年我が国においては、社会・経済的な活躍が望まれる稼働年齢世代の生活困窮が広がり続け、子どもへの貧困の連鎖や、地域社会からの孤立化を招いています。社会的孤立の拡大は、自己の有用感や自立への意欲を損ない、支援を難しくし、地域社会の基盤を脆弱にします。

このような状況に対し、国においては社会保障審議会「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会報告書」（平成25年1月25日）に基づき、平成25年5月に「生活保護法」が改正され、平成25年12月には「生活困窮者自立支援法」が制定されるなど、新たな生活困窮者支援制度が構築されました。

また、社会福祉法人の在り方についての厳しい議論も多様な場で行われ、社会福祉協議会や施設法人の役割や存在意義が問われました。

広島市域においても、地域における孤立や生活困窮者の課題が深刻化しており、行政機関をはじめ、民間の福祉団体や地域組織・ボランティアなど幅広い連携によって、積極的に相談・支援に取り組むことが必要となっています。

こうした中、広島市社会福祉協議会では、「地域福祉推進第7次5か年計画」に基づく事業実施の初年度として、社協の連絡調整機能を活かし、つながりを意識した小地域福祉活動やボランティア活動、個別支援活動等を推進し、市社協・区社協一体となって、「みんなでつくるささえあいのまち」をスローガンに掲げて取り組みました。

さらに、社会的孤立や生活困窮者の課題については、社協内部の実践研究会や、先駆的にこの課題に取り組んでおられる支援団体との連絡会を立ち上げ、実効性のある取り組みに向けて検討を行いました。

なお、長年要望してきた平成28年6月開設予定の「広島市総合福祉センター（仮称）」については、広島市域の地域福祉の推進拠点として有効に活用され、またその役割が発揮できるよう、その整備内容について広島市と協議・検討を行いました。

重点事業

1 たすけあいのまちをつくろう

(1) 小地域福祉活動の推進

① 福祉のまちづくりの総合的な推進

地区社協の福祉推進機能の強化を図るため、引き続き「福祉のまちづくり事業」として、近隣ミニネットワークづくり推進事業、ふれあい・いきいきサロン設置推進事業、地区ボランティアバンク活動推進事業の3事業を地域実態に即して一体的に取り組みました。

また併せて、地区社協の取組み推進体制の強化支援、取組み参加者の拡大、福祉のまちづくりプランの策定支援（未策定地区社協及び第2次以降のプラン策定に取り組む地区社協）、地区社協活動拠点の整備や活用の促進など、区社協とともに支援を行ったほか、さまざまな地域課題に取り組む地区社協を支援するための調査・検討を行いました。

② 施設・団体との協働による福祉のまちづくりの推進

福祉施設・NPO等の団体の専門性を活かし、地区社協活動と協働した活動ができるよう、情報提供等に取り組みました。

(2) 福祉教育の推進

福祉教育による地域づくりの推進については、市民の助けあいの心を育むことを目的に、学校、地区社協、行政、企業等にPRを行い、体験!発見!!!ほっとけん!!!を合言葉に「やさしさ発見プログラム事業」を実施しました。

また、効果的な事業実施を図るため、小学校・中学校の教員を対象に、教員のための福祉体験講座を実施しました。

(3) たすけあう活動の推進と発信

① ボランティアセンター機能の充実

多様化する福祉ニーズを背景に、市民による主体的な福祉活動やボランティア活動が求められているなか、区ボランティアセンターとともに様々な年代層や課題別に、幅広くボランティアの育成に努めました。また、ボランティア活動の需給調整を円滑にし、ボランティア活動の活性化を図るため、施設や当事者団体等のボランティア受入れ側、学校や中間支援団体の送り出す側双方を対象に、ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

② 災害ボランティアセンターの体制づくり

区災害ボランティアセンターマニュアルに従った災害ボランティアセンター開設、運営シミュレーションを実施し、災害時に備えた関係機関との連携体制づくりを進めました。

また、東日本大震災の被災地・被災者を支援するボランティア活動や避難者の会の活動支援を継続して行いました。

③ 地域福祉活動や福祉情報の発信

より多くの市民に福祉情報やボランティア活動に関する情報が届くよう、ホームページの活用や各種ガイドブックの作成・配布、広報紙の紙面一新等により、情報提供機能の充実、強化に努めました。また、ホームページについては、社協の事業を写真で紹介するアルバム機能を追加、掲載内容の充実とタイムリーな情報更新に努め、情報発信の強化を図りました。

④ 社会福祉情報センター機能の強化

社会福祉情報センターの情報収集・提供機能のあり方について、他都市の状況についての情報収集に努めました。

2 一人ひとりの暮らしをささえよう

(1) 相談援助機能の強化

相談援助機能の強化とニーズ把握については、日常生活自立支援や成年後見に関係する相談支援専門員・総合相談員・生活支援員や担当職員が、各種研修の受講や会議を通して相談援助力の向上が図られるよう努めました。また、各連絡会議の開催や関係機関・団体との会議で、支援ニーズの集約と分類・分析を行い把握に努めました。

(2) 権利擁護の推進

① 福祉サービス利用援助事業「かけはし」の実施体制の強化

地域で高齢者や障害者の生活を支える権利擁護の事業である福祉サービス利用援助事業「かけはし」については、事業開始以来14年を経過し、利用者も年々増加しています。

区社協においては日常的な相談対応から「かけはし」事業による支援までを一貫して迅速にできるように、相談機能の充実をめざして、心配ごと相談事業、在宅訪問相談援助事業等の相談業務を総合的に行う総合相談員をすべての区社協に配置し、総合的な相談支援体制の整備に努めました。

② 成年後見事業「こうけん」の実施

判断能力が不十分になった「かけはし」利用者の継続支援をしていくため、平成23年10月から社協が法人として成年後見人になる成年後見事業「こうけん」をスタートさせ、これまでに、7件の受任実績をあげています。

(3) 支えあいの輪づくりの支援

① 当事者活動の支援

当事者や家族の仲間づくり、組織化を側面的に支援し、社会参加の場への橋渡しや場づくりの検討を行いました。

② 関係機関・団体とのネットワークづくりの推進

社協の連絡調整機能を生かし、様々な団体・機関と協働できるようネットワークづくりを進めました。

社会的孤立・生活困窮者支援団体連絡会を開催し、ひきこもりやホームレスの支援を実際に行っているNPO法人やその他の団体同士がつながり、補い合えるような場としました。

(4) 新たな仕組みづくりの推進

新たな社会的課題への対応については、地域が抱える問題として、順次、子どもの育ちの支援、多様な生活課題への対応、中山間地域や郊外住宅団地、都市部の生活問題への対応などの調査・研究を行い、新たな課題に対応すべき事業の計画・提案を図りました。

また、3年に1回実施している「地区社協現況調査及び地域福祉推進委員活動状況調査」の結果から浮き彫りになった「移動の課題」、「広報の課題」、「担い手の課題」を取り上げ、地区社協役員等実践講座等において、それぞれ事例発表や実習を通して日々の地区社協活動に生かせるよう努めました。

3 活動を進める体制を強化します

(1) 組織・財政の強化

生活に困窮する人（家庭）の広がりなかで、的確な相談支援を可能とする社協組織のあり方についての調査・研究や、社協固有の財源である地域福祉活動推進基金とボランティア活動推進基金の位置づけと再編にむけた準備に着手しました。

また引き続き、社協会員・賛助会員の拡充に努めました。

(2) 職員体制の整備・強化

職員個々人の気力の涵養と能力の充実により組織力の向上を図るため、職場研修の充実・実施と職場外研修の活用にも努めました。

(3) 広島市総合福祉センター（仮称）の活用

平成28年6月に開設が予定されている「広島市総合福祉センター（仮称）」については、広島市域の地域福祉の推進拠点として有効に活用され、またその役割が発揮できるよう、その整備内容について広島市と協議・検討を行いました。

個別事業

1 法人運営事業

(1) 会議の開催

① 理事会

回	開催日	議案等	審議結果
1	平成25年5月28日	<p>議案</p> <p>第1号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会評議員の選任同意について</p> <p>第2号 平成25年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会一般会計補正予算について</p> <p>第3号 平成24年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会事業報告及び決算について</p> <p>報告</p> <p>第1号 専決処分について 「社会福祉法人広島市社会福祉協議会事務局職員の就業に関する規程」と「社会福祉法人広島市社会福祉協議会事務局職員の給与及び退職手当並びに旅費に関する規程」の一部改正について</p>	<p>同意</p> <p>同意</p> <p>認定</p> <p>終了</p>
2	平成26年3月27日	<p>議案</p> <p>第4号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会評議員の選任同意について</p> <p>第5号 平成25年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会一般会計補正予算について</p> <p>第6号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会社会福祉会館管理規程の一部改正について</p> <p>第7号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会経理規程の全部改正について</p> <p>第8号 平成26年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会事業計画及び収支予算について</p> <p>報告</p> <p>専決処分について</p> <p>第2号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会職員の給与の臨時特例規程の制定について</p> <p>第3号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会事務局職員の給与及び退職手当並びに旅費に関する規程の一部改正について</p> <p>第4号 広島市ボランティア活動推進基金及び広島市地域福祉活動推進基金の管理運営委員会の統合について</p>	<p>同意</p> <p>同意</p> <p>承認</p> <p>同意</p> <p>同意</p> <p>終了</p> <p>終了</p> <p>終了</p>

② 評議員会

回	開催日	議案等	審議結果
1	平成25年5月28日	議案 第1号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会理事の選任について	選任
		第2号 平成25年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会一般会計補正予算について	原案可決
		第3号 平成24年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会事業報告及び決算について	承認
2	平成26年3月27日	議案 第4号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会理事及び監事の選任について	選任
		第5号 平成25年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会一般会計補正予算について	原案可決
		第6号 社会福祉法人広島市社会福祉協議会経理規程の全部改正について	原案可決
		第7号 平成26年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会事業計画及び収支予算について	原案可決

③ 監事会

回	開催日	議題等	備考
1	平成25年5月20日	議題 1 平成24年度社会福祉法人広島市社会福祉協議会事業報告及び決算について	承認

④ 正副会長会議

回	開催日	議題等
1	平成25年11月28日	議題 1 平成26年度主要事業に関する広島市への要望について
2	平成26年3月19日	議題 1 理事会・評議員会への提出議案について

(2) 部会委員会の開催

① 地域福祉推進第7次5か年計画

ア 計画策定委員会の開催

回	開催日	議題等
—	(正副委員長との事前打合せ) 平成25年10月28日	議題 1 地域福祉推進第7次5か年計画の進捗状況の報告 2 策定委員会の今後の進め方について 3 その他 総合企画委員会について
1	平成25年12月26日	議題 1 地域福祉推進第7次5か年計画の進捗状況と今後の取り組みについて

② 福祉施設部会

回	開催日	議題等
1	平成25年4月15日	議題 1 平成25年度社会福祉施設関係年度計画(案)について 2 平成25年度社会福祉施設新任職員研修の開催について 3 第56回大都市社会福祉施設協議会(神戸市大会)について
2	平成25年8月12日	議題 1 平成25年度社会福祉施設新任職員研修の報告について 2 平成25年度社会福祉施設施設長研修の開催について

(3) 会員・会費制度の推進

① 正会員・会費制度の実施

会員規程に基づき、正会員である区社協、市民児協、福祉施設、福祉関係団体等からの会費の納付がありました。

区分	団体数	会費額
区社協	8区	800,000円
市民児協	1団体	100,000円
福祉施設	212団体	2,120,000円
福祉関係団体	17団体	180,000円
計		3,200,000円

② 賛助会員募集

法人会員と個人会員の募集を行い、賛助会員の拡大に努めました。

会員区分	会員数	会費額	備考
法人会員	77法人	1,030,000円	1口1万円
個人会員	1,582名	2,392,000円	1口1千円
計		3,422,000円	

(4) 地域福祉推進の拠点機能・整備の検討

広島市総合福祉センター(仮称、平成28年6月開設予定)に求められる機能とそのために必要とされる整備について、社協としての意見や要望を協議し市関係課に伝えました。

(5) 社会福祉施設等との連携

- ① 種別福祉施設協議会（障害・児童）の事務受託
- ② 施設と地域の協働のあり方に関する調査研究の実施
- ③ 第56回大都市社会福祉施設協議会への参加及び調整

「求められる大都市における社会福祉施設の姿とは ～変遷する制度・ニーズに対応するために～」を総会テーマに、平成25年度は神戸市において開催（6月13日～14日）され、施設代表者8名、社協職員2名が参加しました。

(6) 研修の実施、関係会議等への参加

「職場研修」の実施と「職場外研修」の受講を通して、職員の気力の涵養と能力の充実を図りました。

また、関係会議等へも積極的に役職員が参加し、関係情報の交換、社会福祉協議会としての意見を述べ、地域福祉を推進する団体としての役割を担いました。

① 職場研修の実施

区分	研修内容等	開催日・場所	受講者数
新任職員研修	市・区社協の組織・及び事業概要等について	4/23 広島市社会福祉センター	7名
庶務事務研修	庶務事務に関する研修	3/17、3/24 広島市社会福祉センター	4名 3名
経理事務研修	経理担当者基礎研修	7/22 広島市社会福祉センター	11名
	新会計PCAソフト研修	2/27 広島市社会福祉センター	3名
職員全体研修	社協職員に求められる新たな視点、地域福祉理念、等	第1回 12/20	16名
		第2回 1/23 広島市社会福祉センター	15名
セルフスタディ研修	自主的な読書を通じた職業人としての自己啓発、職員間の相互触発	第1期 9/25	13名
		第2期 12/18	12名
		第3期 3/10 広島市社会福祉センター	12名

② 職場外研修の受講

区分	研修内容等	開催日・場所	受講者数
県社協研修	新任職員キャリアパス生涯研修	9/19、10/21、10/22 広島県社会福祉会館	5名
	第1回社協経理研修	8/26 市民交流プラザ	12名
	コミュニティソーシャルワーク研修	8/29～30 広島県社会福祉会館	4名
	成年後見制度勉強会	7/8、7/9、9/10 広島県社会福祉会館	1名
	家計相談支援推進セミナー（島根県社協主催）	11/18 いきいきプラザ島根	1名

	市区町村社協役員・評議員等研修	2/26 県健康福祉センター	87名
	市町ボランティアセンター等職員養成研修	3/5 広島県社会福祉会館	3名
広島市 研 修	交渉能力養成講座	7/4~5、8/27~28 広島市研修センター	各1名
	社会福祉法人事務研修	7/4 中区地域福祉センター	1名
	プレゼンテーション講座	7/18 広島市研修センター	2名
	情報システム研修	9/20 広島市役所	1名
	法制執務講座	10/3 広島市研修センター	1名
	管理者のためのメンタルヘルス研修会	11/5 広島市役所	2名
	社会福祉法人役員等研修	1/29 広島市役所	1名
	多重債務問題に関する研修会	1/31 中区地域福祉センター	1名
全社協 研 修	社協・社会福祉施設職員 会計実務講座[通信課程]	通信授業 10/1~12/17 面接授業 1/11~13 (ロフォス湘南)	1名
	社協活動実践研修	12/19~12/21 (東京)	1名
	市区町村社協管理職員研修 会	1/22~24 ロフォス湘南	1名
その他	社会福祉士実習指導者 講習会	10/26~27 広島国際大 学広島C、12/14~15兵 庫県福祉センター(1名)	4名

③ 全国会議等への参加

会 議 名 等	日 程	会 場
都道府県・指定都市社協 部・課・所長会議	4/24~25	東京・全社協
全社協地域福祉推進委員会 総会及びセミナー	5/16	東京・全社協
全社協評議員会	5/17、3/6	東京・全社協
都道府県・指定都市社協 日常生活自立支援事業所長会議	5/31	東京・全社協
近畿ブロック指定都市社協 情報交換会	6/21	大阪市
社協活動全国会議	7/4	福岡市
生活困窮者自立促進支援モデル事業 に関する情報交換・共有会議	7/5	福岡市
指定都市社協・民児連連絡協議会	7/16~17	京都市

中国ブロック県・指定都市社協 常務理事・事務局長会議	7/8 1/16	広島市 岡山市
都道府県・指定都市社協 常務理事・事務局長セミナー	7/25~26	神奈川・湘南
中国ブロック県・指定都市社協 総務部課長/経理担当者連絡会議	8/7~8	広島市
都道府県・指定都市社協 総務部課長会議	9/2~3	東京・全社協
中国ブロック県・指定都市社協 地域福祉担当部課長・福祉活動 指導員連絡会議	9/4~5 3/3	岡山市
都道府県・指定都市社協の経営に 関する委員会及び指定都市分科会	11/5、12/11、 3/6、3/12	東京・全社協
中国ブロック指定都市社協 会長会議	11/15~16	鳥取市
都道府県・指定都市社協災害ボラン ティアセンター担当者連絡会議	12/26	東京・全社協
都道府県・指定都市社協 常務理事・事務局長会議	1/31	東京・全社協
生活困窮者自立促進支援モデル事業 推進会議	3/7	東京

④ 広島市等関連会議等への参加

会 議 名 等	開 催 日
きれいなひろしままちづくり市民会議	4/19
広島市民生委員児童委員協議会理事会 (オブザーバー出席)	4/4、5/2、6/6、7/4、 11/7、12/12、1/6、 2/6、3/6
広島市住宅団地活性化研究会	5/29、7/26、11/8、 1/30、3/24
広島市社会福祉法人等審査会	7/3、8/8、10/2、 10/17、11/25、1/28、 3/6
広島市社会福祉審議会全体会議	7/26
広島市うつ病・自殺対策推進連絡調整会議	7/31、11/13
広島市社会福祉審議会児童福祉専門部会	8/9、11/26
広島市障害者社会参加推進協議会	8/9、3/18
広島市多重債務問題関係課長会議	8/22
広島市障害者自立支援協議会	8/23、1/9、3/28
広島市地域で高齢者の働く場を創出するための研 究会	9/2、10/30、 12/24、2/4
広島市地域密着型サービス運営委員会	9/5
広島市介護保険事業運営懇談会	10/28
広島市社会福祉審議会高齢者福祉専門部会	10/31
広島市地域密着型サービス運営委員会及び 地域包括支援センター運営協議会	11/29、3/13

広島市保健所運営協議会	1/30
広島市市民後見人の育成・活用に関する懇談会	1/31、3/10、3/25
広島市元気じゃけん広島21推進会議	3/20
法テラス広島地方協議会	6/26
広島家庭裁判所委員会	6/26、12/18
広島県人権啓発ネットワーク協議会・幹事会	8/28、10/21、2/6
重症心身障害児者地域生活支援協議会 (同会主催講演会)	10/22、12/19、1/28
広島ふれあい委員会	4/18、5/31
ひろしま社協活動推進会議 会長部会 管理職部会 地域福祉担当部会	11/28(総会)、12/18、 5/7、12/10、3/4、 6/27、7/9、9/30、 1/20
県社協ボランティアセンターとの協議	5/9、12/17
ボランティア交流サミットひろしま実行委員会 (ボランティア交流サミットひろしま2013)	6/20、7/22、10/8、 1/24(11/9)
広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	7/4、2/24
「プラチナ世代とつなぐ子どもの自然体験」実行委員会	9/5、1/28
広島県学生ボランティア応援会議 (オブザーバー出席)	9/10、2/28
県社協との地域福祉推進に係る協議	11/18、2/20
広島県被災者生活サポートボランティアセンター 運営者会議	1/28
第9回ホームレス自立支援連絡協議会	3/14
県社協との教育支援資金推進に係る協議	3/18

2 企画・広報事業

(1) 広島市社会福祉大会の開催

社会福祉関係者及び一般市民等が一堂に会し、地域福祉・在宅福祉のより一層の推進強化に努めるとともに、多年にわたり福祉の発展に功績のあった人々を表彰し感謝の意を表するため、社会福祉大会を開催しました。

- ・開催日：平成25年11月20日(水)
- ・会場：アステールプラザ 中ホール
- ・会長表彰：社会福祉協議会関係功労者 92名
社会福祉団体関係功労者 5名
社会福祉施設関係功労者 141名
優良社会福祉協議会 0団体
社会福祉事業協助者 6名・6団体
- ・講演：演題 共生・共創の地域福祉社会を求めて
～福祉施設・地区社協の連携と役割～

講師 福山平成大学 福祉健康学部 福祉学科
非常勤講師 藤井 悟 氏

- ・参加人員：被表彰者を含め 約300名
- ・表彰審査委員会

開催日	議 題 等
平成25年8月7日(水)	1 平成25年度広島市社会福祉協議会会長表彰候補者について 2 平成25年度広島県社会福祉協議会会長表彰候補者について 3 平成25年度全国社会福祉協議会会長表彰候補者について 4 平成25年度広島市長表彰候補者について

(2) 「ひろしま市社協通信」の発行

区 分	発 行 月	発行部数
No. 52	平成25年 4月	5,800部
No. 53	平成25年10月	5,800部

(3) ホームページの活用 (P20参照)

3 地域福祉推進支援事業

(1) 新・福祉のまちづくり総合推進事業の推進

地区社協の福祉推進機能の強化を図るため、平成20年度から新たに開始した「新・福祉のまちづくり総合推進事業」を継続実施し、近隣ミニネットワークづくり推進事業、ふれあい・いきいきサロン設置推進事業、地区ボランティアバンク活動推進事業の3事業について地域の実態に即した一体的な取り組みを行い、「みんなで作る ささえあいのまち」を標榜した福祉のまちづくりを計画的・総合的に推進しました。(資料表-1参照)

事業名	主な事業内容	実施状況
近隣ミニネットワークづくり推進事業	小地域における見守り・支えあい活動	市域総ネット数 8,251ネット
ふれあい・いきいきサロン設置推進事業	地域住民のふれあいの場づくり	市域総サロン数 913か所
地区ボランティアバンク活動推進事業	地域住民の参加・支えあい活動	登録ボランティア市域 総数 8,765人

(2) 地区社協活動拠点整備事業

市域地区社協の福祉のまちづくり推進拠点の整備を支援しました。

拠点整備数…106地区(平成25年度末現在)

活動拠点の整備に取り組む地区社協を支援することを目的として、助成要件を満たす90地区社協へ活動拠点整備事業助成金を交付しました。

(3) 福祉のまちづくりプラン策定支援事業

地区社協が中心となって取り組んでいる「福祉のまちづくり」をより総合的・計画的に展開し、地域福祉の基盤整備を図るために「福祉のまちづくりプラン」を策定する地区社協の策定支援を行いました。

(平成24年度、25年度の策定地区は次表のとおり)

平成24～25年度 福祉のまちづくりプラン策定支援地区 6地区社協

中 区	神崎学区社会福祉協議会
西 区	己斐学区社会福祉協議会、己斐東学区社会福祉協議会
安佐南区	原南学区社会福祉協議会、原学区社会福祉協議会
安佐北区	小河原・上深川地区社会福祉協議会

平成25～26年度 福祉のまちづくりプラン策定支援地区 2地区社協

安佐北区	亀崎地区社会福祉協議会、真亀地区社会福祉協議会
------	-------------------------

2次プラン以降 福祉のまちづくりプラン策定支援地区 8地区社協

● 24～25年度 策定支援地区社協名	
中 区	竹屋地区社会福祉協議会
東 区	中山地区社会福祉協議会
西 区	井口明神学区社会福祉協議会
● 25～26年度 策定支援地区社協名	
東 区	温品学区社会福祉協議会、東浄学区社会福祉協議会
西 区	大芝地区社会福祉協議会
佐伯区	河内地区社会福祉協議会
● 25年度 策定支援地区社協名	
安佐南区	安北学区社会福祉協議会

(4) 市域地区社協役員研修の開催

① 広島市域地区社協会長・地域福祉推進委員合同研究協議会

「地区社協現況調査・地域福祉推進委員活動状況調査」の結果報告と今後の方向性について説明しました。シンポジウムでは、「担い手に気づき、育てる」をテーマに、地（学）区社協や学生ボランティアグループの代表、老人大学院OBより地域での取り組みを発表しました。講演では、地域活動の具体例の紹介を通し、人が一生を通して、安心して生きていける社会づくりの必要性について話されました。

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成26年2月5日 ホテルセンチュリー21 広島	《説明》 「地区社協現況調査・地域福祉推進委員活動状況調査の結果報告と今後の方向性」 報告者：広島市社会福祉協議会 福祉課職員	248名

	<p>《シンポジウム》</p> <p>「地域活動から担い手を発掘した例」 報告者：毘沙門台学区社協 事務局長 林 裕 氏</p> <p>「将来の担い手（学生）との協働の例」 報告者：落合東地区社協 地区社協会長 立石 義敬 氏 修道大学Eフロンティア 代表 加藤 友輔 氏</p> <p>「障害者に積極的な地域活動への参加を勧めている例」 報告者：草津・庚午南地区社協 地区社協会長 宮川 秋三 氏</p> <p>「わが町ネット」等により活動を増やしている例 報告者：早稲田学区社協 事務局長 長田 照義 氏</p> <p>「市域でのボランティア経験を地域活動に活かした例」 報告者：老人大学院 OB 小松 清志 氏 コーディネーター： ルーテル学院大学 学長 市川 一宏 氏</p> <p>《まとめ講演》</p> <p>「担い手の育成について考えること～地区社協のリーダーとして～」 講師： ルーテル学院大学 学長 市川 一宏 氏</p>	
--	--	--

② 新任地区社協会長・地域福祉推進委員研修会

概ね就任2年以内の新任地区社協会長・地域福祉推進委員を対象に、地区社協活動を推進していく上で地域リーダーとして必要と考えられる基本的な知識の習得、並びに心構え、役割などについて学習することを目的として開催しました。

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成 25 年 8 月 28 日 東区総合福祉センター	<p>《講義 1》</p> <p>「社会福祉を取り巻く情勢と地域への期待」 講師：県立広島大学 保健福祉学部人間福祉学科 講師 手島 洋 氏</p> <p>《講義 2》</p> <p>「社会福祉協議会の歴史と活動の変遷」 説明者：広島市社会福祉協議会 福祉課職員</p> <p>「新・福祉のまちづくり総合推進事業の目的と内容」 説明者：広島市社会福祉協議会 福祉課職員</p> <p>《小グループ座談会》</p> <p>「地域リーダーとしての思いを語り合おう」</p>	33 名

③ 地区社協役員等実践講座

概ね就任3年以降の地区社協役員・関係者を対象に、地区社協活動を推進していく上で必要と考えられる知識及び問題把握と解決技法の習得などについて実践を交えながら学習することを目的として開催しました。

開催日・会場	内 容 等	参加者
<p>1 回目 『移動手段の確保編』 平成 25 年 10 月 4 日 東区総合福祉センター</p>	<p>≪講義≫ 「高齢者・障害者の移動困難問題」 講師：県立広島大学 名誉教授 間野 博 氏</p> <p>≪実践発表≫ 「施設の車を活用した取り組み」 報告者：畑賀地区社協 「買い物支援の取り組み」 報告者：日浦地区社協・五月が丘地区 「乗合タクシーの取り組み」 報告者：中野地区・中野東地区 「検討中の地区社協」 報告者：美鈴が丘地区社協 大塚・伴南学区社協</p> <p>≪まとめ講演≫ 「移動困難対策と地域の取り組み」 講師：県立広島大学 名誉教授 間野 博 氏</p>	<p>68 名</p>
<p>2 回目 『広報活動編』 平成 25 年 10 月 31 日 東区総合福祉センター</p>	<p>≪講義 1 ≫ 「広島市域の広報活動の状況」 説明者：広島市社会福祉協議会 福祉課職員</p> <p>≪実践発表≫ 「広報編集委員会の取り組み」 報告者：鈴が峰地区社協</p> <p>≪講義 2 ≫ 「読み手に訴えるチラシづくり ～キャッチコピーやレイアウトの仕方など～」 講師：(株)ガリバープロダクツ 取締役 編集長 大森 富士子 氏</p>	<p>71 名</p>

(5) 当事者活動の支援

① 社会的孤立にある人の社会参加の促進支援

・社会的孤立・生活困窮者支援団体連絡会

社会的孤立・生活困窮者支援に先駆的に取り組んでいるNPO団体等に働きかけ、互いの活動を知るとともに新たな支援のための社会資源作りについて協議する連絡会を立ち上げました。

開催日 9/3、11/5、1/7、3/4

内 容 活動紹介、情報交換

② 居場所づくり連絡会

居場所づくりの取り組みをすすめる団体の活動紹介の場を「市民向け実践発表会」として開催したことを契機に、今後も継続して実践研究を通じてつながっていきたいと希望する団体のネットワークづくりに取り組みました。

- ・打ち合わせ会等

5/29、7/3、8/7、9/11、10/9、11/27、2/26

- ・市民向け実践発表会（詳細は、P25参照）

10/27

③ 当事者組織・家族等との連携、活動支援

「広島市視覚障害者グループ連絡会」への支援として、3月18日の【点字ブロックの日】に、本通り交差点において「点字ブロック」や「白杖によるSOS発信」の広報・啓発のためのチラシを、約50人のグループメンバーや介助者などで配布する活動を支援しました。（配付チラシの作成など）

広島市視覚障害者グループ連絡会の活動支援

- ・連絡会（情報交換や移動支援事業に関する学習）

8/26、11/25、12/23

- ・点字ブロックの日街頭活動

2/17（準備）、3/18（当日）

(6) 調査・研究活動の推進

① 地区社協現況調査

地区社協の組織、活動、財政等の現況把握並びに「新・福祉のまちづくり総合推進事業」、「福祉のまちづくりプラン」、「地区社協活動拠点整備事業」の成果と課題や、その他の地域の取り組みや新たな課題への取り組みについて明らかにすることを目的として実施しました。

- ・調査時期：平成25年5月29日～6月30日（調査時点：6月1日）

- ・調査対象：地区社協会長（138地区社協）

- ・回収数：131地区社協（回収率94.9%）

- ・調査方法：郵送調査

- ・調査報告書の作成：600部

② 地域福祉推進委員活動状況調査

地域福祉推進委員の役割と活動推進上の課題を明らかにすることを目的として実施した。

- ・調査時期：平成25年5月29日～6月30日（調査時点：6月1日）

- ・調査対象：地域福祉推進委員（138地区社協）

- ・回収数：134地区社協（回収率97.1%）

- ・調査方法：郵送調査

- ・調査報告書の作成：600部

③ 社会的孤立・生活困窮者支援実践研究会

生活困窮者自立支援事業や同モデル事業受託に向けた体制づくりや、市・区社協における総合相談体制の強化に向けて実践研究を行うことを目的に立ち上げました。 10/2、12/4、2/7

4 区社協育成事業

(1) 区社協運営費補助

市域の8区社協の育成援助として、事業費・運営費の補助を行いました。

(2) 区社協との諸会議による連携強化

区 分	期 日
業務推進協議会	2/12
区社協訪問協議（全8区社協）	6/4、6/11、6/17、6/19、 6/24、6/25、6/26
地域担当者会議	5/15、11/6、1/7
ガイドヘルパー担当者会議	6/10、10/29

(3) 地区社協事業費の助成

広島市からの補助金により、市域138地区社協に対して1地区社協あたり6万円の運営費助成を行いました。

(4) 地区社協役員研修事業への補助

区社協が実施する地区社協の役員研修会について、広島市からの補助金により助成を行いました。

5 ボランティアセンター事業

(1) 広島市ボランティア情報センターの活動推進

広島市ボランティア情報センター運営委員会の開催

回	開 催 日	議 題 等
1	平成25年7月23日	1 副委員長の選任について 2 平成24年度事業報告について 3 平成25年度事業の実施状況および今後の予定について
2	平成26年3月10日	平成26年度ボランティア情報センター事業計画（案）及び予算（案）について

(2) ボランティア活動調整、相談窓口機能の強化

多様なボランティア活動相談が増加する中で、ボランティアコーディネーターによるボランティア活動希望や援助希望への調整を通し、行政機関をはじめ市域や区域のボランティア活動支援機関、市民活動団体等とのネットワークづくりに努め、

多様な社会資源の活用を図りました。

① ボランティアコーディネーター（嘱託職員）の設置

- ・設置人員：1名
- ・日 時：月～金曜日（午前9時15分～午後4時）
- ・調整状況

《ボランティア活動等の相談件数 491件》

区 分	件 数
ボランティア活動に関する相談、問い合わせ	101件
ボランティア講座に関する問い合わせ	18件
ボランティアに関する講師の調整等	34件
ケース等に関する福祉相談や問い合わせ等	38件
その他情報提供等	298件
機関・団体等からの相談	2件

《ボランティア活動希望者の調整 122件》

区 分	件 数
具体的な活動場面を紹介	49件
区社協の活動場面等、他機関を紹介	32件
資料提供等情報提供	41件

《ボランティア援助希望者の調整 71件》

区 分	件 数	
依 頼 者	本人、家族等	6件
	当事者団体	38件
	その他（行事等）	27件
依 頼 内 容	行事援助	38件
	保育	27件
	その他	6件
調 整 状 況	ボランティア対応等	65件
	他社協、制度紹介等	0件
	相談援助	0件
	調整不可	0件
	取り下げ	6件

* 援助希望に対する対応は、下記の登録ボランティア以外に、企業や大学等への情報発信により活動希望のあったボランティアも活動しました。計848名が活動。

《ボランティア登録状況（資料表-2参照）》

個人ボランティア		ボランティア団体数	
136名		70グループ	4,899名
継続116名	新規20名		

※ ボランティア情報センター利用登録団体=この他当事者団体37団体の登録がある。

《広島市ボランティア情報センター利用状況（資料表－3参照）》

団体数	利用件数	利用人員
374団体	895件	11,762名

② ボランティア情報センター利用者連絡会への援助・協力（P41参照）

③ ボランティア活動・福祉体験活動器材の貸出及び整備（資料表－4参照）

貸出件数	貸出数量
287件	1,758個

④ ボランティア活動保険・行事用保険等の受付（資料表－5参照）

区分	ボランティア活動保険加入 受付（市社協受付分）	ボランティア活動行事用保 険受付（市社協受付分）
Aプラン	3,375名	99件
Bプラン	107名	11件
天災Aプラン	168名	—
天災Bプラン	28名	—
計	3,678名	110件

※参考 ボランティア活動保険加入受付市・区社協加入者総数：11,717名

（東日本大震災に係る大規模災害特例の天災プラン加入者450名を含む。）

・広島市市民活動保険の啓発及び活用の促進に努めました。

(3) 社協における各ボランティアセンターとの連携強化

① 区社協のボランティアセンター事業との協働

福祉ボランティアを増やし、市社協及び各区社協ボランティアセンターのより一層の活性化を共通目標として取り組めるよう、総合調整を行いました。

・ボランティア事業担当職員及びボランティアコーディネーター合同会議

開催：5回（6/27、9/18、11/18、1/27、3/6）

・ボランティアコーディネーター会議

開催：5回（6/27、9/18、11/18、1/27、3/6）

② 県内外・市内社協のボランティアセンターとの連携強化

県内外及び市内の社協と、各種会議や調査活動、先駆的取り組みの情報交換等を通して連携を図りました。

・県社協ボランティアセンターとの協議（5/9、12/17） 再掲

・市町ボランティアセンター等職員養成研修への参加（3/5） 再掲

(4) 広報啓発活動の推進

① ホームページによる情報発信

福祉・ボランティアに関する「募集」、「講座・研修」、「イベント」、「財団助成」等の新着情報の提供を頻繁に行いました。

また、「アルバム」機能の追加により、写真を多用する情報発信が可能となりました。

② 「広島市ボランティア情報センターニュース」の発行

号	発行年月	発行部数	配布先
第30号	平成25年10月	25,000部	区・地区社協、学校、公民館、ボランティアグループ、関係機関、福祉施設、行政、企業、各種研修など
第31号	平成26年3月		

③ 「ボランティア募集情報あれこれ」の発信

区 分	発行部数	配布先
「ボランティア募集情報あれこれ」	112部	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等（78社） ・ボランティアグループ（8団体） ・学校（26校） ・区社協

④ ボランティアセンター年報等、資料・パンフレットの作成、配布

区 分	発行部数
ボランティアセンター年報	500部

⑤ マスコミやひろしま市民活動支援情報システム（a-ネット）等他機関、他団体の情報システム等を活用し、ボランティア活動の啓発に努めました。

- ・ひろしま市民活動支援情報システム（a-ネット）ボランティアグループ情報更新への協力

(5) 広域ボランティアネットワークづくりの推進

市域のさまざまなボランティア活動や市民活動の推進支援機関である、まちづくり市民交流プラザ、平和文化センター、ひろしまNPOセンター等と、日常的に情報交換を行いながら事業を推進しました。

(6) 専門的ボランティアの養成、ネットワークづくりの推進

広く市民全体を対象にしたボランティアの養成や、市域共通の課題に対応した養成講座を、他の関係機関、団体と協働し開催しました。

① ボランティアコーディネーター養成講座【基礎編】

(※ NPO 法人コミュニティーリーダーひゅーるぽんと協働して開催)

開催日・会場	内 容	参加者
平成25年12月7日 西区地域福祉センター	「ボランティアコーディネーターの役割について」 講師：社会福祉法人大阪ボランティア協会 梅田 順平 氏	16名

② ボランティアコーディネーター養成講座【応用編】

(※ NPO 法人コミュニティーリーダーひゅーるぽんと協働して開催)

開催日	内 容	参加者
平成26年3月15日 西区地域福祉センター	「引きこもりの人と地域をつなぐ」 講師：社会福祉法人藤里町社会福祉協議会 事務局 長 菊池 まゆみ 氏	24名

③ 被爆者サポートボランティア育成事業

平成17年度から実施中の、日常生活支援の被爆者ひとり暮らしサポートボランティアの取り組みを、平和記念式典における「車いす介助ボランティア活動」に併せて今年度も継続して行いました。

・平和記念式典車いす介助等ボランティア養成講座

回	開催日・会場	内 容	参加者
1	平成25年7月20日 原爆資料館東館	1 被爆者証言者の談話 証言者：松本都美子氏 2 「平和記念式典における介助ボランティアとは」 講師：ボランティア 上田 勝大 氏 野邊 美颯 氏 3 視覚障害者の手引き、車いすの操作方法について 説明者：市社協職員	42名
2	平成25年7月27日 原爆資料館東館他	1 平和記念式典での介助ボランティア活動のオリエンテーション 説明者：広島市職員、市社協職員 2 平和記念公園での実地体験 指導者：市社協職員	75名
3	平成25年8月6日	平和記念式典「車いす介助ステーション」 (広島市主催)への協力	113名 ボランティア

④ 市外から訪れる障害者への介助ボランティア講座

開催日・会場	内 容	参加者
平成26年3月13日 東区総合福祉センター他	1 障害者の介助について 説明者：市社協職員 2 介助体験 協力者：茜とんぼの会 ひとみ会 吉田 孝三 氏 原田 明 氏 竹上 美枝子 氏 3 まとめ	13名

⑤ 社会的居場所づくりとしてのボランティア活動推進事業

さまざまな課題を持った当事者のグループづくりを通して、社会的居場所づくり（仲間活動）と出番づくり（ボランティア活動）を推進することを目的に、安芸区において、野宿生活経験者のグループ活動を行いました。

・ひまわり in 矢野

開催日・会場	内 容	参加者
毎月1回（全12回） 矢野福祉センター	食事づくりと会食 ボランティア活動（清掃等） スタッフは、世話人、ボランティア、市・区社協職員	当事者延べ61名 スタッフ延べ73名

⑥ シニアボランティア養成への協力

区 分	期 日
老人大学「ボランティアについて（知的障害理解）」 ひろしまあび隊 による知的障害疑似体験を交えた講義と ボランティア情報センターの紹介	3/6
老人大学院「ボランティアについて（知的障害理解）」 ひろしまあび隊 による知的障害疑似体験を交えた講義と ボランティア情報センターの紹介	12/17

⑦ 広島市立特別支援学校児童生徒の地域活動促進事業への協力

区 分	期 日
運営委員会への出席	4/15
グループ代表者会への出席	5/23、9/19

・情報ペーパー「ひろしま ゆいマップ パートⅦ 継続を“ちから”にして
います～私たちの地域での活動を紹介します～」の発行への協力

⑧ ボランティア連絡会代表者情報交換会

開催日・会場	内 容	参加者
平成26年3月6日 広島市社会福祉センター	1 連絡会の運営について 2 交流会、研修会（学習会）について 3 ボランティアまつりの企画や開催状況 について	ボラ連 12名 社協職員 17名

(7) 災害（被災者生活支援）ボランティアネットワークづくりの推進

① 広島市災害ボランティア活動連絡調整会議への参画

会 場	期 日
広島市被災者支援ボランティア本部 広島市社会福祉センター3階市民福祉サロン内	開設期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日 ※土日祝日閉所 連絡調整会議：6/11

② 区における災害ボランティアの活動体制づくりへの支援

佐伯区災害ボランティアセンター開設・運営シミュレーションの実施

※広島市総合防災訓練の一訓練としての位置づけ

平成26年1月20日（月）

③ 東日本大震災被災地・被災者支援

上記「広島市被災者支援ボランティア本部」と連動し、また、多くのボランティアの参加協力を得て、被災者の組織化や相談調整、ボランティア活動の調整等を担いました。

- ・被災者へ『お知らせいたします』を作成・送付し、情報提供を行いました。
作成・送付回数 12回 送付件数 約150世帯
- ・ひろしま避難者の会「アスチカ」の活動支援
県内社協での「出張交流カフェ」の開催について調整を行いました。
(呉市社協・福山市社協・東広島市社協)
- ・ボランティア調整
- ・ボランティア活動保険加入受け付け

- ・ボランティアグループ「南相馬ボラバス応援隊」が実施する「南相馬お茶会サロン」のボランティア募集等に協力しました。
- ・「3・11 実行委員会」への参加

(8) 企業等の社会福祉貢献活動の推進及び支援体制の強化

企業や社会人等へボランティア活動や福祉に関する情報提供、活動場面や講師の調整等を行い、企業等の社会福祉貢献活動の展開を支援するとともに、企業等の技術や情報を地域社会に活かしていける条件づくりに努め、意識啓発を図りました。

① 企業の社会貢献活動への協力

- ・ひろしま美術館特別展「オランダ・ハーク派」展への招待者の調整

招待元	三菱商事株式会社中国支社
実施日	平成25年11月30日
会場	ひろしま美術館
招待者数	就労している障害者・介助者・家族110名

- ・物品寄贈先調整

収集企業	収集物品	寄贈先
企業の社会貢献研究会 参加企業ほか	2014年カレンダー・手帳	市・区社協を通じて高齢者障害者宅等へ寄贈
レンドリース・ジャパン(株)	ファイル	あいあいねっと、広島抗加齢医学研究会、いのちの電話、ボランティア鯉城の会、ripple、キラキラ Hiroshima、安芸区社協、風の家、中国SLA協会、心の絆ネットワーク、ひろしま避難者の会「アスチカ」、もちもちの木、健福17、心臓病の子どもを守る会、視覚障害者の自立をすすめる会、手話サークルあすなろ、福祉教育研究会
(株)マツダE&T	パソコン	ボランティアグループ「虹」、点字サークル「スターシックス」、戸坂ボランティア「虹」、ボランティアサロン「パソコン道場」、広島抗加齢医学研究会(HAMS)、きっかけづくりの会、南相馬ボラバス応援隊、広島市観光アシスタント協会、さえきふれ愛グループ、八幡学区社会福祉協議会、視覚障害者の自立をすすめる会

・企業のボランティア活動調整

企業名	調整先
昭和産業(株)	当事者団体（障害児・者サークル）
中国電力(株)	特別養護・養護老人ホーム寿老園
電気工事工業組合	グループホーム舟入 グループホーム舟入みどりの家

② 社員研修等の協働企画・実施

開催日	実施団体等	内容等
平成25年4月5日	(株)マツダE&T	高齢者疑似体験
平成25年4月26日	広島高等裁判所	高齢者疑似体験
平成25年6月6日	広島修道大学	アイマスク体験
平成25年7月25日	国土交通省中国運輸局	車いす体験学習・高齢者疑似体験学習・聴覚障害理解学習・知的障害疑似体験学習
平成25年11月7日	広島修道大学	視覚障害理解学習

※「やさしさ発見プログラム事業」で実施したもの

(9) 民間非営利公益団体等（福祉 NPO 法人を含む）との連携、協働体制の強化

① 市民福祉ネットワーク“ひろしま”との協働

市域の住民参加型在宅福祉サービス団体（有償サービス）のネットワーク「市民福祉ネットワーク“ひろしま”」（12 団体）との協働体制づくりに努めました。

<総 会>

開催日	内 容	参加者
平成25年6月24日	1 平成24年度事業報告・決算について 2 平成25年度事業計画・予算について 3 情報交換	11名

<介護職員基礎研修「地域の社会資源実習」の受入>

依頼元	実習期間	受入人数	受入団体	まとめ学習
福祉キャリアセンター	平成25年5月14日	2名	1 団体	4月24日 (市社協)
ニチイ学館	第1期 平成25年7月17日~7月24日	6名	1 団体	8月30日 (市社協)
	第2期 平成25年8月28日~9月11日	9名	1 団体	9月19日 (市社協)

② 「ひろしまの住民参加型在宅福祉サービス団体・子育て支援団体」のガイドブック（平成25年度版）の作成・配布

- ・発行：平成26年3月
- ・発行部数：500部

③ 市民向け実践発表会「ここが私の居場所ですー出会いが楽しみ、まあ来てみん
さいー」

実行委員会に参画し、企画及び開催に努めました。

- ・開催日：平成25年10月27日
- ・会場：東区総合福祉センター
- ・内容：ステージ発表、ブース出展、お食事&交流
- ・参加者：113名（ブース出展者64名、一般来場者49名）
- ・共催：「居場所づくり連絡会」、市民福祉ネットワーク“ひろしま”
広島市社会福祉協議会

(10) 車いす貸出・介助ステーションの取り組み

高齢者や障害のある方々の外出を支援するため、ボランティアの参加を得て取り
組みました。

日 程	場 所	利用者数
平成25年5月3日~5日	フラワーフェスティバル案内所(5箇所)	19名
	原爆ドーム前テント	23名
	ふれあい広場本部	15名
	(例年の介助ボランティアに加え、「ひろ しま通」ボランティアの参加を依頼し、 各種問い合わせに応じていただいた。)	
平成25年8月6日	平和記念式典 平和公園内	96名

(11) 社会福祉情報センターの機能充実

① 福祉関係図書・資料、ビデオ等の整備及び活用の促進

社会福祉情報センター内で登録・閲覧・貸出に供する福祉関係図書・資料、
ビデオ等の収集、整理、貸出に努めました。

- ・図書： 2,853冊
- ・資料：11,533冊……………計14,386冊
- ・月刊誌、季刊誌など定期購読誌……………8種類
- ・保有ビデオ 470本

ボランティア関係	60本	福祉教育関係	36本
高齢関係	166本	障害関係	93本
地域福祉関係	51本	その他	64本

② 区社協情報資料室の整理・活用の促進

図書・情報整理職員の区社協派遣

- ・派遣先 6区社協（中・東・西・安佐南・安佐北・佐伯）
- ・派遣回数 15回
- ・派遣期間 平成25年4月~平成25年7月

③ ホームページによる情報検索サービスの推進

図書・資料、ビデオ・DVD、ボランティアグループ等の情報について、新たな情報更新プログラムによって日々データベース化し、市民への検索サービス活用促進を図りました。

(12) その他の取り組み

① 全国会議・研修会等への参加

会 議・研修名	参加者	日 程	開催地
全国ボランティアフェスティバル高知	1名	11月23日~24日	高知
社協ボランティア・市民活動センター職員研究セミナー	2名	12月10日~11日	東京
住民参加型在宅福祉サービス団体全国研究セミナー	1名	2月19日~20日	東京

② 「ボランティア講座」等研修会への職員（講師）派遣

期 日	派 遣 先 等
平成26年2月18日	ヘルスサポーター養成講座（広島市健康づくりセンター健康科学館）

③ フラワーフェスティバルへの協力

区 分	期 日
ふれあいの広場実行委員会への出席	平成24年度：1/21、2/18、3/18 平成25年度：4/8、4/22、5/20
※ボランティア（5/3~5） ふれあいの広場：延べ66名、車椅子介助：延べ54名	

④ マーガレットコンサートへの協力

区 分	期 日
実行委員会への出席	6/17、7/31、9/24、11/12、1/9、2/18、3/18
※ボランティア（3/2） 案内係、車椅子介助など、30名	

⑤ その他行事等への出席

期 日	内 容
平成25年10月25日	広島YMCA創立75周年記念式典
平成25年11月17日	広島市要約筆記サークルおりづる30周年記念式典

(13) 福祉教育の推進

① やさしさ発見（福祉活動体験）プログラム事業 （資料表-6参照）

“体験！発見!!!ほっとけん!!!”を合言葉に「やさしさ発見プログラム事業」を、学校（小・中・高校）や企業、団体等を対象に159事例の実践に取り組みました。

② 広報・啓発活動

区 分	発行部数
やさしさ発見プログラムガイドブック（増刷）	1,000部
知的障害理解ハンドブック（増刷）	4,000部

③ 教員のための福祉教育・福祉体験講座

「やさしさ発見プログラム事業」を展開する中で、子どもたちが福祉やボランティアに関する学びや福祉体験に取り組んでいます。このような状況から、学校で指導をしておられる先生方に、改めて「なぜ福祉教育が必要なのか」、事前学習から事後学習までの流れの中で「子どもたちに何を伝えたいのか」、「伝えるにはどのように行えばよいか」等について学び、考え、体験することを目的として、広島市教育委員会の後援を得て開催しました。

開催日・会場	内 容	参加者
平成 25 年 8 月 22 日 広島市社会福祉センター	<午前> 1 やさしさ発見プログラム事業について 2 視覚障害理解～体験内容と子ども達の感想 広島市立亀山小学校教員 3 体験を通して伝えたいこと① 視覚障害者の集い“こすもす” 4 聴覚障害理解～体験内容と子ども達の感想 広島市立矢野西小学校教員 5 体験を通して伝えたいこと② 要約筆記サークルおりづる 安芸支部 6 まとめ	小学校 8名
	<午後> オプション CAPプログラムとは～活動紹介 NPO 法人 CAP 広島	小学校 8名

④ ヤングボランティア育成事業

ヤングボランティアスクールの開催（区社協主催）への助成（資料表－7参照）

- ・開催期間：平成25年7月～26年3月
- ・参加者数：137名（男性42名・女性95名）

⑤ その他

ア 市・区社協福祉教育担当者会議の開催

4回（5/30、8/22、11/21、2/27）

イ 心のバリアフリー教室

国土交通省中国運輸局が推進している「バリアフリー教室」について、運輸局職員・交通事業者を対象にしたバリアフリー教室を中国運輸局・中国地方整

備局との共催により開催しました。（「やさしさ発見プログラム事業」を活用）

- ・開催日：平成25年7月25日
- ・会 場：広島合同庁舎第4号館
- ・内 容：車いす体験
高齡者疑似体験
知的障害疑似体験
聴覚障害理解講演・手話体験

6 共同募金配分金事業

- (1) 新・福祉のまちづくり総合推進事業への助成（P 1 2参照）
- (2) 地区社協への事業費助成（P 1 7参照）
広島市からの補助金と合わせて、市域138地区社協に募金実績に応じた額の運営費助成を行いました。
- (3) 区社協への事業費助成（P 1 7参照）

7 相談援助事業

- (1) 福祉サービス利用援助センター「かけはし」業務の実施

① 日常生活自立支援事業の推進

- ・相談者実数等

区 分		認知症 高齡者	知的 障害者	精神 障害者	その他	計
本 年 度 分	相談者数	74	11	36	11	132
	新規 契約者数	38	11	17	—	66
	契約 終了者数	34	2	8	—	44
	相談援助 件 数	4,556	1,862	3,002	—	9,420
本年度末 契約者数		158	65	73	—	296

- ・専門員等の研修

研 修 名	日 程	場 所	受講者数
専門員実践力強化研修Ⅰ 新任研修	平成25年7月23日～24日	東京・全社協	1名
福祉サービス利用援助事業 ケースカンファレンス in 広島	平成25年10月9日	広島県社会福祉会館	9名
専門員実践力強化研修Ⅱ	平成26年2月27日～3月1日	東京	2名

・参加会議等

都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業所長会議 (再掲)	5月31日
広島県福祉サービス運営適正化委員会「運営監視合議体 会議」	6月4日
県社協主催 かけはし専門員連絡会	6月20日

・広島県福祉サービス運営適正化委員会 市町社協訪問調査

開催日・会場	内 容	参加者
平成26年1月21日 広島市社会福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概況 ・個別援助状況についての聴き取り、記録・帳票類の閲覧と確認 ・苦情の把握等事前アンケートの内容について ・預かり物品の保管状況等の確認 ・意見交換 	8名

② 契約締結審査会の開催（隔月開催）

5月23日、7月18日、9月26日、11月14日、1月16日、3月20日

③ 関係機関との連携

開催日・会場	会 議 名	参加者
平成25年12月19日 中区地域福祉センター	平成25年度広島県医療観察制度地域連絡協議会	31名

④ 生活支援員研修会（6回開催）

開催日・会場	研 修 名 等	参加者
平成25年6月11日 広島市社会福祉センター	第1回 新任生活支援員研修会	11名
平成25年7月31日 東区総合福祉センター	「知的障害者疑似体験」 講師：ひろしまあび隊 「広島市域の相談支援事業の現状について」 講師：支援センター「あいる」 後藤 雅之 氏	70名
平成25年10月7日 西区地域福祉センター	「権利侵害について」 講師：社会福祉士 谷川 ひとみ 氏	61名
平成25年12月10日 広島県社会福祉会館	「生活支援員から見た権利擁護について」 講師：広島大学大学院社会科学研究科 教授 横藤田 誠 氏	57名

平成26年1月27日 広島市社会福祉センター	第2回 新任生活支援員研修会	8名
平成26年3月11日 広島市社会福祉センター	生活支援員ステップアップ研修会 (後見支援員研修会) 「成年後見人の役割について ～後見事務を学びましょう～」 講師：司法書士 原田 洋幸 氏 報告 法人後見の実務について 報告者：成年後見専門員	64名

⑤ 生活支援員区連絡会

6月17日(西区)	8月 8日(中区①)	2月 6日(佐伯区)
2月10日(南区)	2月18日(安佐北区)	2月21日(中区②)
2月25日(安芸区)	3月 5日(安佐南区)	3月 7日(東区)
3月13日(西区②)		

⑥ 利用調整会議(処遇検討会議)の開催

(81回開催)

4月	7回	5月	6回	6月	13回	7月	4回
8月	7回	9月	8回	10月	7回	11月	6回
12月	8回	1月	4回	2月	4回	3月	7回

⑦ 自立支援総合相談援助事業の実施

全区社協に総合相談員を配置し、総合的な相談支援体制の整備に努めました。

◎相談対応状況 8区実績件数

相談件数	調整件数	訪問件数
6,887件	4,951件	1,644件

⑧ 総合相談員等研修

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年7月2日 広島市社会福祉センター	「かけはし」事務研修	14名

⑨ 総合相談員等連絡会

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年5月1日 広島市社会福祉センター	「かけはし」担当者会議	17名

⑩ 広報・啓発活動

・講師派遣

本事業についての周知と理解を図るため、関係機関・団体等の依頼により講師を派遣し、事業説明を行いました。

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年11月22日 南区地域福祉センター	南区介護支援専門員&地域包括支援センター相談員等研修 「かけはし・こうけん研修会」	60名

・関係機関等への情報提供

「かけはし」三つ折りパンフレットを2,000部増刷し、関係者へ配布しました。また、本会発行のひろしま市社協通信及び区社協の広報紙等への事業紹介記事の掲載等を通じて住民への周知を図りました。

(2) 区社協心配ごと相談事業推進への支援、総合調整

① 心配ごと相談所の連絡調整

各区社協における心配ごと相談事業の調整を図るとともに、事業を推進していくための支援を行いました。(資料表-8・資料表-9参照)

② 弁護士無料法律相談の連絡調整

弁護士による法律相談の連絡調整を行いました。

・法律相談開催回数：12回 ・相談件数：43件

(3) 区社協在宅訪問相談援助事業実施への支援、総合調整

来所相談が心理的、身体的にむずかしい方を対象に、各区社協に総合相談員を全区に配置し、訪問して相談に応じる体制を整備しました。

また、相談内容により、弁護士や司法書士が同行して問題解決を行う専門相談員の派遣も行い、アウトリーチ型の訪問相談体制としての相談援助機能の強化を図りました。

◎相談対応状況

相談受付件数	調整件数	訪問件数	ケアソファリスの開催回数
497件	594件	398件	117回

弁護士等専門相談員の派遣(派遣回数 4件)

(弁護士 1件、司法書士 3件)

(4) 他の相談機関・団体との連携、ネットワークづくり

① アルツハイマーデー個別相談会の開催

(公益社団法人認知症の人と家族の会広島県支部との連携実施)

世界アルツハイマーデー(毎年9月21日)にあわせて、認知症の人を介護する家族からの相談を受け、個別の生活に即した助言を行うために、認知症専門一日相談を実施しました。

- ・実施日：平成25年9月20日（金）
- ・場所：広島市社会福祉センター 3階相談室 ほか
- ・相談件数：3件

8 成年後見事業

(1) 成年後見事業「こうけん」の実施

① 成年後見事業の推進

・受任件数

	補 助		保 佐		後 見		合 計	
	受任 件数	うち 生保受給者	受任 件数	うち 生保受給者	受任 件数	うち 生保受給者		
高齢者	0	0	1	1	5	2	6	
知的障害者	0	0	0	0	0	0	0	
精神障害者	0	0	0	0	0	0	0	
再 掲	福祉サービス 利用援助事業 からの移行	0	0	1	1	5	2	6
	成年後見制度 利用支援事業 利用者	0	0	1	1	5	2	6
平成25年度受任件数	0	0	0	0	4	1	4	
事業開始から現在までの 受任件数合計	1	0	1	1	5	2	7	

・支援件数

	補 助		保 佐		後 見		合 計
	財産 管理	身上 監護	財産 管理	身上 監護	財産 管理	身上 監護	
高齢者	0	0	14	50	90	169	323
知的障害者	0	0	0	0	0	0	0
精神障害者	0	0	0	0	0	0	0
平成25年度支援件数	0	0	14	50	90	169	323
事業開始から現在までの 支援件数合計	23	53	27	105	115	187	510

・終了件数

	補 助		保 佐		後 見		合 計	
	受任 件数	うち 生保受給者	受任 件数	うち 生保受給者	受任 件数	うち 生保受給者	受任 件数	うち 生保受給者
高齢者	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障害者	0	0	0	0	0	0	0	0

精神障害者	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年度 終了件数	0	0	0	0	0	0	0	0
事業開始から 現在までの 終了件数合計	1	0	0	0	0	0	1	0

・専門員等の研修

研修名	日程	場所	受講者数
成年後見制度勉強会 (基礎編)	平成25年7月8日~9日	広島県社会福祉会館	8日:11名 9日:15名
成年後見制度勉強会 (共通編)	平成25年9月10日	広島県社会福祉会館	11名
成年後見制度勉強会 (応用編)	平成25年10月28日~29日	広島県社会福祉会館	28日:6名 29日:5名
第9回権利擁護・虐待 防止セミナー	平成26年2月21日	東京・全社協	5名

・参加会議等

会議名	日程	場所
法人後見事業担当者連絡会議	平成26年2月25日	広島県社会福祉会館

・成年後見制度に関する講師派遣

成年後見制度および本事業の周知と理解のため、関係機関・団体等の依頼により講師を派遣し説明を行いました。

回	開催日・会場	内容等	参加者
1	平成25年7月30日 中区地域福祉センター	広島市手話相談員研修会 「福祉サービス利用援助事業・成年後見制度について」	12名
2	平成25年10月28日 広島県社会福祉会館	広島県社会福祉協議会 成年後見制度勉強会(応用編) 「受任後の実務」	20名
3	平成25年11月22日 南区地域福祉センター	南区介護支援専門員&地域包括支援センター相談員等研修会 「かけはし・こうけん研修会」 (再掲)	60名
4	平成26年1月8日 つくしんぼの家	つくしんぼの会 「成年後見制度について ~親亡き後の問題について~」	15名

② 成年後見運営審査委員会の開催

成年後見事業の適正な運営を図り、受任の審議・決定や業務に関する指導・助

言を行うことを目的として、成年後見運営審査委員会（委員は「かけはし」契約締結審査会委員との兼務）を開催しました。

5月23日、7月18日、9月26日、11月14日、1月17日、3月20日

(2) 後見支援員の養成・研修

日常生活自立支援事業「かけはし」の生活支援員に対して、成年後見についての研修会を行いました。

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成26年3月11日 広島市社会福祉センター	生活支援員ステップアップ研修会 (後見支援員研修会)(再掲) 「成年後見人の役割について ～後見事務を学びましょう～」 (講師) 司法書士 原田 洋幸 氏	64名
	報告： 法人後見の実務について (報告者) 福祉サービス利用援助センター 成年後見専門員	

(3) 成年後見制度普及・啓発講座の開催

認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者の増加が見込まれる中、こうした判断能力が十分でない人たちが安心して生活できるよう、高齢者等の権利・財産を保護するための成年後見制度の普及・利用促進を図ることを目的に実施しました。

・成年後見制度講演会の開催（4回）延べ258名

回	開催日・会場	内 容 等	参加者	
1	平成25年10月4日 安佐南区総合福祉センター	講師：広島県社会福祉士会 社会福祉士 長里 早苗 氏	54名	
2	平成25年10月18日 安佐北区総合福祉センター	「あなたの暮らしを守る成年後見制度」 ①成年後見制度の概要 ②活用事例 ③市成年後見制度利用支援事業の紹介等	講師：広島弁護士会 弁護士 廣田 茂哲 氏	50名
3	平成25年11月1日 西区地域福祉センター		講師：広島司法書士会 司法書士 小地原 良樹 氏	67名
4	平成25年11月15日 中区地域福祉センター		講師：広島県行政書士会 行政書士 福島 今日子 氏	87名

(4) 成年後見制度に関する相談

区 分	認知症 高齢者	知的 障害者	精 神 障害者	その他	計
問合せ・相談	6	5	0	16	27
他機関紹介	0	0	0	1	1

(5) 他機関との連携

① 成年後見制度推進団体連絡会議

開催日・会場	内 容	参加者
平成25年11月26日 安芸区総合福祉センター	(県社協と共催) 報告Ⅰ「成年後見制度の推進に係る家庭裁判所の方針及び不正防止について」 報告Ⅱ「成年後見制度の推進に係る広島県の方針及び利用支援事業の状況について」 実践報告「高齢者・障害者虐待防止法と成年後見制度の関係性について」 質疑応答	69名

② 「後見制度推進団体ネットワークひろしま」

開催日・会場	内 容	参加者
平成25年5月16日 東区総合福祉センター	成年後見制度推進団体打合せ会（第1回） ・情報交換 ・後見制度推進団体ネットワークひろしまの方向性について	14名
平成25年6月18日 南区地域福祉センター	成年後見制度推進団体打合せ会（第2回） ・後見制度推進団体ネットワークひろしまの組織化に向けて	13名
平成26年1月28日 南区地域福祉センター	「後見制度推進団体ネットワークひろしま」 1. 「後見信託の利用（管理継続中案件含む）について」 成年後見センター・リーガルサポート広島支部 司法書士 原田 洋幸 氏 2. 広島市成年後見等報酬助成申請に対して不支給決定された案件について 広島県社会福祉士会 権利擁護センターばあとなあ 社会福祉士 谷川 ひとみ 氏	9名

③ 広島市成年後見制度利用支援

広島市との共催で、成年後見制度に関わる行政職員を対象として、申立事務の研修会を開催しました。

開催日・会場	内 容	参加者
平成25年8月27日 広島市社会福祉センター	報 告 「市長申立ての現状について」 報告者 広島市健康福祉局高齢福祉課 主幹 長瀬 文彦 氏 講 義 「成年後見申立て実務について」 講 師 司法書士 原田 洋幸 氏	24名

9 受託事業

(1) 広島市障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業の実施

単独で外出等社会参加活動をすることが困難な視覚障害者（児）、肢体不自由者（児）、知的障害者（児）及び精神障害者（児）が、外出等社会参加活動をする場合に、社会参加支援ガイドヘルパーを派遣する事業を、広島市から受託し、区社協と協働して実施しました。なお、本事業の一人の利用者が利用できる一月当たりの利用決定時間の上限は、障害者自立支援法による移動支援事業と合わせて80時間以内に制限されています。

① 実施状況

・登録状況

区 分	利用者登録者数	ヘルパー登録者数	
		区別登録者数合計	実登録者数
視覚障害者(児)ガイドヘルパー	492人	315人	315人
車いす等ガイドヘルパー	288人	167人	147人
知的障害者(児)ガイドヘルパー	923人	1,062人	438人
精神障害者(児)ガイドヘルパー	33人	41人	41人
合 計	1,736人	1,585人	941人

・利用（活動）状況

区 分	利用件数	利用時間数
視覚障害者(児)ガイドヘルパー	6,506件	26,431時間
車いす等ガイドヘルパー	1,128件	4,234時間
知的障害者(児)ガイドヘルパー	3,641件	10,796時間
精神障害者(児)ガイドヘルパー	714件	2,454時間
合 計	11,989件	43,915時間

② 登録者研修会

技術向上だけでなく、社会参加の意義とガイドヘルパーの役割について理解を深めることを目的に、活動者及び新規登録者等を対象とした研修会を実施しました。

・視覚障害者ガイドヘルパー登録者研修会

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年12月6日 広島市社会福祉センター	講義・実技 「視覚障害者ガイドヘルパーの役割と心得」（新規登録者のみ対象） 講師：広島市視覚障害者福祉協会 歩行訓練士 馬屋原 武 氏 「社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業（視覚障害者）について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 三浦 純典 氏	視覚 新規 登録者 13名 視覚 登録者 45名

	「利用者の思い」 お話：秋田 政宏 氏 グループ協議 「今日の体験を通じて感じたことや、これまでの活動で思ったこと」 助言：馬屋原 武 氏・秋田 政宏 氏	視覚 未登録者 5名
--	---	------------------

・車いす等ガイドヘルパー登録者研修会

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年12月13日 広島市社会福祉センター	「社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業（車いす等）について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 三浦 純典 氏 講義・実技 「車いす等ガイドヘルパーの役割と心得」 講師：広島市総合リハビリテーションセンター 理学療法士 組地 秀幸 氏 「利用者の思い」 お話：森重 秀之 氏 グループ協議 「今日の体験を通じて感じたことや、これまでの活動で思ったこと」 助言：組地 秀幸 氏・森重 秀之 氏	車いす 登録者 8名 車いす 未登録者 14名

・知的障害者ガイドヘルパー登録者研修会

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成26年1月10日 広島市社会福祉センター	「社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業（知的障害者）について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 三浦 純典 氏 講義 「知的障害者ガイドヘルパーの役割と心得」 講師：社会福祉法人 柏学園 瀬野川学園 学園長 中村 毅 氏 「利用者の親の思い」 お話：柏田 潤子 氏 グループ協議 「今日の体験を通じて感じたことや、これまでの活動で思ったこと」 助言：中村 毅 氏・柏田 潤子 氏	知的 登録者 31名 知的 未登録者 9名

・精神障害者ガイドヘルパー登録者研修会

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成26年1月17日 広島市社会福祉センター	「社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業（精神障害者）について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 三浦 純典 氏	精神 登録者 2名

	講義 「精神障害者ガイドヘルパーの役割と心得」 講師：地域生活支援センター ふれあい 施設長 原田 葉子 氏 「当事者の思い」 お話：ふれあい利用者 2名 グループ協議 「今日の体験を通じて感じたことや、これまでの活動で思ったこと」 助言：原田 葉子 氏	精神 未登録者 19名
--	---	-------------------

(2) 広島市指定障害福祉サービス（居宅介護等）事業者研修会の開催

障害福祉サービスの円滑かつ適正な運営のために、障害者(児)を取り巻く状況を理解し、事業者としてのサービス提供のあり方等について考える機会とすることを目的として受託実施しました。

- ・ 集団指導（対象：広島市指定居宅介護等事業所の管理者）

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年7月29日 広島県健康福祉センター	「居宅介護等の指定基準について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 三浦 純典 氏	239 事業所
	「居宅介護等の報酬算定について」 説明：広島市障害自立支援課 主事 藤井 絵梨 氏	
	「移動支援事業について」 説明：広島市障害自立支援課 主幹 志喜屋 美穂 氏	245 名
	「相談支援事業について」 説明：広島市障害自立支援課 主任技師 山根 里美 氏	

- ・ 従業者研修会（対象：広島市指定居宅介護事業者の従業者）

回	開催日・会場	内 容 等	参加者
1	平成25年9月6日 広島市社会福祉センター	【知的障害理解講座】 「知的障害の理解について～ひろしまあび隊の活動・親の思い～」 講師：ひろしまあび隊 「知的障害の理解について」 講師：(株)グローバル 支援センター「あいる」 相談支援専門員 後藤 雅之 氏	65 事業所 72 名

2	平成25年9月13日 広島市社会福祉センター	【精神障害理解講座】 「精神障害の理解について～精神障害とパーソナリティ障害」 講師：ふたば病院 高見 浩 氏	68 事業所
		「精神障害の理解について～本人の思い～」 講師：社会福祉法人はぐくみの里 精神保健福祉士 山田 里美 氏 お話：広島 Peer Support Center ふくろうメンバー 5名	78 名

(3) 福祉施設職員研修の開催

① 新任職員研修

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年7月4日 ホテルセンチュリー21広島	<p>社会福祉施設従事者としての自覚を促し、職場への理解・認識を深めるとともに、職務遂行上必要な基礎知識を身につけることを目的としました。</p> <p>講義1 「人権尊重と虐待について」 講師：広島弁護士会 弁護士 一久保 直也 氏</p> <p>講義2 「思いやりを形に～心を伝える接客サービスのポイント」 講師：セルフケア・カンパニー 代表 近藤 宜子 氏</p> <p>講義3 「福祉施設職員の心構え」 講師：社会福祉法人 慈楽福祉会 理事長 後藤 忠啓 氏</p> <p>グループ討議「先輩に学ぶ」<8班編成> 助言者：施設職員8名</p> <p>テーマ「利用者への処遇について困ったこと」 テーマ「新任職員としてなすべきことは何か」</p>	90名

② 施設長研修

開催日・会場	内 容 等	参加者
平成25年12月3日 ホテルセンチュリー21広島	<p>老人・障害・児童・保育と各分野の施設長等が一堂に会し、社会福祉制度の動向や時代ニーズを正しく捉え、適切な施設運営・事業推進のために必要な知識・認識を深めることを目的としました。</p> <p>講義1「広島市からの情報提供及び助言について」 講師：広島市関係課職員</p> <p>講義2「社会福祉法人の今後の在り方について」 講師：厚生労働省社会・援護局 福祉基盤課長 友藤 智朗 氏</p>	130名

10 災害被災者援助事業

- (1) 平成25年7月28日に発生した山口県豪雨災害及び平成25年8月24日に発生した島根県豪雨災害による被災地社協支援のため、「中国ブロック県・政令指定都市社会福祉協議会災害時の相互支援に関する協定」に基づき、本会から職員を派遣した。

・山口県豪雨災害に伴う職員派遣状況

クール	派遣期間	活動場所	派遣人数
1	8月 8日～8月12日	山口県萩市	1名
2	8月12日～8月16日	山口県萩市	1名
3	8月16日～8月20日	山口県萩市	1名
4	8月20日～8月24日	山口県萩市	1名
5	8月24日～8月28日	山口県萩市	1名
6	8月28日～9月 1日	山口県萩市	1名

・島根県豪雨災害に伴う職員派遣状況

クール	派遣期間	活動場所	派遣人数
1	8月31日～9月 3日	島根県江津市	1名
2	9月 6日～9月 9日	島根県江津市	1名
3	9月 8日～9月11日	島根県浜田市	1名
4	9月10日～9月13日	島根県浜田市	1名

- (2) 東日本大震災による市内転入被災世帯に対して災害見舞金を交付しました。

・交付額 110,000円

(内訳)

4人以下世帯 20,000円× 4世帯＝ 80,000円

5人以上世帯 30,000円× 1世帯＝ 30,000円

※平成23年4月から交付してきたこの災害見舞金については、平成26年3月末をもって終了しました。

【災害見舞金支給実績】

1世帯につき、4人以下世帯には2万円、5人以上世帯には3万円を支給した。

区 分		世帯数	支給額
平成23年度	4人以下世帯	130世帯	2,600,000円
	5人以上世帯	11世帯	330,000円
	小 計	141世帯	2,930,000円
平成24年度	4人以下世帯	8世帯	160,000円
	5人以上世帯	1世帯	30,000円
	小 計	9世帯	190,000円
平成25年度	4人以下世帯	4世帯	80,000円
	5人以上世帯	1世帯	30,000円
	小 計	5世帯	110,000円
合 計	4人以下世帯	142世帯	2,840,000円
	5人以上世帯	13世帯	390,000円
	合 計	155世帯	3,230,000円

11 基金運営事業

(1) ボランティア活動推進基金

- ① ホームページの機能追加による情報発信サービスの強化
・アルバム機能の追加
- ② 調査研究活動の充実
- ③ 社会福祉情報センター図書・ビデオライブラリー整備（P26参照）
- ④ ボランティア情報センター利用者連絡会への活動助成及び活動支援
当センター利用者相互の親睦と活動の輪を広げるとともに、当センターの有効利用を目的とした利用者連絡会の支援を行いました。

区 分	期 日 等
幹 事 会	4/10、6/14、7/10、8/9、9/18、10/3、11/11、 12/13、12/20、1/14、2/17、3/13（12回開催）
総 会	5/22（40団体43名出席）
大交流会	9/29（16団体47名参加） ボウリング、交流会
学 習 会	3/10（11団体52名出席） 「震災から学ぶ part3～避難所を知ろう・語ろう・考えよう」 広島市社会福祉センター

(2) 地域福祉活動推進基金

- ① アルツハイマーデー個別相談会の開催（P31参照）
- ② 地域福祉推進委員の設置
地区内における福祉活動の調整及び区社協との連絡調整を行うため、地域福祉推進委員を継続して設置し、福祉のまちづくりの推進を図りました。
設置人数：138名（1地区社協に1名）
- ③ 地区社協会長・地域福祉推進委員合同研究協議会を開催しました。（P13参照）
- ④ 新任地区社協会長・地域福祉推進委員研修会を開催しました。（P14参照）
- ⑤ 地区社協現況調査の実施（P16参照）
- ⑥ 地域福祉推進委員活動状況調査の実施（P17参照）
- ⑦ 地区社協現況調査報告・地域福祉推進委員活動状況調査報告書の発行
- ⑧ 区社協地域福祉活動広報事業助成 8区社協に助成しました。
- ⑨ ちびっこ広場運営委員会助成 53広場に助成しました。
- ⑩ 11月28日～29日に三重県総合福祉センター及び津市アストプラザで開催された「全国校区・小地域福祉活動サミット in みえ」及び「地域の福祉力セミナー」に職員2名が参加しました。

12 貸付事業

- (1) 生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付（県社協業務の受託）
低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯等の要援護世帯の自立更生を援助するため、

県社協から事業を受託し、必要な資金の貸付けを行うとともに民生委員の協力を得、その生活の指導に努めました。

広島県社会福祉協議会生活福祉資金運営委員会への出席

4月19日、 5月22日、 6月20日、 7月18日、 8月20日、
9月24日、10月22日、11月19日、12月17日、 1月22日、
2月14日、 3月18日

(3月6日は所用により欠席)

① 生活福祉資金

・決定状況(平成25年4月～26年3月)

区 分	決 定	
	件 数	金 額 (円)
福祉資金 (A)	130	28,480,390
福祉費	91	25,294,390
緊急小口資金	39	3,186,000
教育支援資金 (B)	47	12,944,000
教育支援費	4	705,000
就学支度費	43	12,239,000
総合支援資金 (C)	25	7,414,898
生活支援費	23	7,053,000
住宅入居費	1	277,898
一時生活再建費	1	81,000
不動産担保型生活資金 (D)	0	0
不動産担保型生活資金	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0
合 計 (A+B+C+D)	202	48,839,288

- ・償還金支払猶予 6件 1,469,000円
- ・償還金支払免除 7件 4,912,240円
- ・延滞利子免除 0件 0円

② 臨時特例つなぎ資金

・決定状況(平成25年4月～26年3月)

区 分	決 定	
	件 数	金 額 (円)
臨時特例つなぎ資金	1	70,000

③ 研修会等の参加

生活福祉資金貸付事業担当者研修会

- ・開催日：平成 25 年 7 月 3 日（第 1 回は所用により欠席）

平成 25 年 12 月 3 日（第 2 回）

- ・出席者：1 名
- ・会 場：広島県社会福祉会館
- ・主 催：広島県社会福祉協議会

「生活困難者自立支援セミナー」（第 3 回生活福祉資金貸付事業担当者研修）

- ・開催日：平成 26 年 3 月 12 日（第 3 回）

- ・会 場：エソール広島
- ・主 催：広島県社会福祉協議会
- ・出席者：2 名
- ・主 催：広島県社会福祉協議会

(2) 生活一時資金・母子家庭等緊急援護資金

一時的に生活が困窮している世帯に対して必要な資金を貸し付け、生活の立て直しの援助を行うとともに、緊急に資金が必要な母子家庭等の世帯に対して資金を貸し付け、生活の安定を図りました。（資料表－10参照）

<貸付・償還状況>

区 分	貸 付		償 還 金 額 (円)
	件 数	金 額 (円)	
生 活 一 時 資 金	29	1,940,000	2,349,160
母子家庭等緊急援護資金	9	433,000	954,100
計	38	2,373,000	3,303,260

(3) 小口生活資金

低所得者に対してつなぎ資金として必要最小限度の資金を貸し付けました。

（資料表－11参照）

<貸付・償還状況>

区 分	貸 付		償 還 金 額 (円)
	件 数	金 額 (円)	
小 口 資 金	1,631	7,401,400	6,770,500
つ な ぎ 資 金	1,309	9,121,000	8,863,000
計	2,940	16,522,400	15,633,500

(4) 民間社会福祉施設整備資金の貸付

民間における社会福祉事業の振興を図るため、社会福祉施設を設置経営するものに対し、社会福祉施設整備に必要な資金を貸付ける本事業の利用は、本年度はありませんでした。（資料表－12参照）

(5) 広島市奨学金の償還業務

平成16年度末で貸付を終了した広島市奨学金について、償還金の受入を行いました。
(資料表-12参照)

<償還状況>

区 分	償 還 金 額	
	元金 (円)	延滞利息 (円)
広島市奨学金	130,000	0

(6) 広島市高額療養資金貸付事業・出産費用貸付事業にかかる精算業務

すでに貸付事業として終了している標記事業の債権・債務処理、ならびに資金残高の広島市への返済について、広島市及び顧問弁護士との協議をすすめました。

(7) 貸付担当者会議の開催

各区社会福祉協議会の業務実施状況と問題点について相互に情報交換を行うことで、今後の円滑な業務推進を図るため、貸付担当者会議を開催しました。

- ・開催日：平成25年11月26日
- ・参加対象：区社協担当職員
- ・出席者：8名（市社協2名・区社協6名）
- ・会場：広島市社会福祉センター
- ・内容：母子・寡婦福祉資金貸付について
各区の相談状況・情報交換
その他

13 公益事業

(1) 幼児及び児童の健康増進と心身の健全な発達を図ることを目的に、民間の遊休空地に整備された遊び場（ちびっこ広場）に設置・貸与している遊具等の維持管理等整備に努めました。

ちびっこ広場の設置数：53か所（平成26年3月31日現在）

① ちびっこ広場の新設

1か所（柳原ちびっこ広場 安佐北区白木町三田、AK-50、1,012㎡）

② 整備内容等

- ・遊具の移設 1か所
- ・遊具等の修繕 49か所
- ・砂場の砂補充 7か所
- ・遊具等の塗装 14か所

③ ちびっこ広場運営委員会活動への助言、援助

子どもたちが、ちびっこ広場を有効かつ安全に利用できるよう、日常の遊具等の点検活動や遊びの指導を行うことを目的とした、ちびっこ広場運営委員会を各

広場単位に継続して組織し、区社協と協働して運営委員会活動の円滑な展開が図れるよう助言、援助を行いました。

ア ちびっこ広場遊具等一斉点検の実施

各運営委員会が「点検カード」を用いて実施しました。

- ・第1回 平成25年8月1日～平成25年8月24日
- ・第2回 平成26年2月3日～平成26年2月24日

イ ちびっこ広場運営助成（53運営委員会）

1運営委員会当たり5,000円を助成しました。

ウ ちびっこ広場保険への加入

ちびっこ広場の管理の不備に起因する事故が発生した場合の対人賠償責任及び対物賠償責任保険に加入しました。保険対象事故は発生しませんでした。

（対人賠償責任限度額……1名 5,000万円以内 1事故 1億円以内）

（対物賠償責任限度額……1事故 1,000万円以内）

(2) 老人大学・老人大学院の運営

高齢者の学習の場として、各分野から専門の講師を招聘し、教養講座（大学19回開催、大学院19回開催）を行うなど、高齢者の仲間づくり及びシニアボランティア育成に努めました。

① 老人大学・大学院合同入学式

開催日	会場	参加者
平成25年5月23日	アステールプラザ中ホール	大学生 294名 大学院生 160名

② 老人大学一般教養講座（資料表-13参照）

開催日	会場	参加者
平成25年6月13日 ～平成26年3月6日 (19回)	広島市社会福祉センター	延 4,927名

③ 老人大学院一般教養講座（資料表-14参照）

開催日	会場	参加者
平成25年6月3日 ～平成26年3月3日 (19回)	広島市社会福祉センター	延 2,851名

④ 老人大学・大学院合同卒業式

開催日	会場等	参加者
平成26年3月17日	アステールプラザ中ホール 卒業生数：老人大学 77名 老人大学院 76名 記念講演 演題「安佐動物公園の近況と動物園の うらばなし」	大学生 276名 大学院生 154名

	講師 安佐動物公園 園長 増川 一幸 氏 副園長 南 心司 氏	
--	---------------------------------------	--

⑤ 老人大学祭

開催日	会場等
平成25年10月26日~27日	作品展示、芸能発表、模擬店、食堂、バザー 広島市社会福祉センター

⑥ 老人大学・大学院合同入学式打合せ会

開催日：平成25年5月16日

⑦ 老人大学・大学院自治会班別懇談会

開催状況：平成25年5月24日~5月31日 12回

⑧ 野外活動

1回目 開催状況：平成25年 6月~ 7月 8回

2回目 開催状況：平成25年11月~12月 8回

⑨ 自主活動

ア 学生自治会活動の援助

老人大学・大学院アルバム、機関紙『きずな』の発行、平和公園一斉清掃ボランティア活動等、自治会の活動が円滑に行えるよう援助しました。

イ サークル活動

区分	ウォーキング	社交ダンス	水墨画	写真	七宝焼	絵画
実施回数	24	24	24	24	24	24
区分	リズム体操	書道	大正琴	民謡	歌謡教室	パソコン
実施回数	22	24	24	24	24	24
区分	ゴルフ	遊歩会	詩吟詠	俳句	ハーモニカ	
実施回数	12	12	24	24	24	

ウ 老人大学ボランティアグループの活動支援

- ・平和公園ボランティア清掃（7月30日、12月6日）
- ・赤い羽根街頭募金活動（11月12日）

(3) 施設等の運営管理

① 広島市社会福祉センターの管理運営状況等

広島市女性福祉センターの指定管理者として広島市から指定され、本会が設置している社会福祉会館とともに、一元的に管理を行い、市民の生活文化の向上、社会福祉の増進に寄与することに努めました。

<団体別利用状況>

区 分	特 定 団 体		一 般 団 体		合 計	
	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員
女性福祉センター	4,227	101,533	138	3,740	4,365	105,273
社会福祉会館	1,241	17,401	56	461	1,297	17,862
合 計	5,468	118,934	194	4,201	5,662	123,135

<特定団体内訳>

区 分	社 協	市女連	母子会	民児協	老人クラブ	身障連	育成会
件 数	962	783	486	10	22	16	0
人 員	33,862	6,836	5,504	240	1,441	830	0
区 分	視障協	ろうあ協会	断酒ふたば	市保連	ボランティアグループ	その他	計
件 数	144	106	260	34	895	1,750	5,468
人 員	1,960	2,427	11,769	1,980	11,762	40,323	118,934

<部屋別利用状況>

区 分	6 階				5 階				
	料理教室	子供室	第1 会議室	第2 会議室	大会議室	第1 講習室	第2 講習室	第1・2 講習室	第3 講習室
件 数	231	92	509	459	577	38	0	499	328
人 員	3,577	875	8,800	6,187	16,546	535	0	9,382	6,767
区 分	5階	4階		1・3階	2階		合 計		
	市女連 事務局	大会議室	講習室	母子会 事務局	ボランティア 情報センター	ホール		第1 娯楽室	
件 数	171	483	459	328	895	191	402	5,662	
人 員	687	10,775	6,801	3,039	11,762	31,302	6,100	123,135	

② 広島市社会福祉センター中広会館の管理運営状況等

広島市から無償貸与を受けて管理を行い、市内西部地区を中心として、住民福祉を推進する場の提供に努めるとともに、福祉団体等の連絡協調の施設として利用されている。また、勤労青少年の仲間づくりやレクリエーション等のサークル活動の場の提供もしています。

<団体別会館利用状況>

区 分	特定団体	一般団体	合 計
件 数	1,373	108	1,481
人 員	19,770	1,248	21,018

<特定団体内訳>

区 分	社 協	障 害	高齢者	地 域	民児協	その他	計
件 数	95	240	12	1,012	12	2	1,373
人 員	2,062	2,842	176	14,517	164	9	19,770

<部屋別利用状況>

区 分	1 階			2 階				
	集会室	ポラティ センター	福祉 その他	第1 講習室	第2 講習室	第1 集会室	第2 集会室	料理室
件 数	309	260	41	23	69	236	81	50
人 員	7,322	5,672	324	182	485	1,132	1,692	849

区 分	3 階				合 計
	第1 会議室	第2 会議室	体育室	談話室	
件 数	30	133	207	42	1,481
人 員	138	1,457	1,222	543	21,018

○ 無償使用貸借資産

事業を実施するにあたって、広島市から無償使用貸借している資産は、次のとおりです。

<建物>

(平成26年3月31日現在)

名 称	所 在 地	区分	面積
広島市社会福祉 センター-中広会館	広島市西区中広町一丁目18番27号	建物	1,428.02 ㎡

14 その他の事業

(1) 広島市まごころ銀行の運営

市民等から寄せられた善意の預託（金品）を寄付者の意向に添って有効に活用するとともに、地域福祉活動をはじめとする民間の福祉事業のための財源として有効な運用に努めました。

① 現金預託（18件 1,626,020円）

[内訳]・香典返し・見舞い返し等	5件	260,000円
・その他	13件	1,366,020円

② 物品の預託及び払出

物 品 名	預託数量	払出数量	備 考
よしもと紙屋町劇場公演チケット	240枚	240枚	・市内の地域活動支援センターに払出し
高齢者疑似体験グッズ	3セット	—	・市社協に設置し貸出し用機材として活用
自走用車椅子	12台	8台	・市社協に設置し貸出し用機材として活用
DVDプレイヤー	1台	—	・市区社協に設置し貸出し用機材として活用

(2) 共同募金運動への協力

地域福祉の推進のため、広島市共同募金会及び区分会との連携強化を図るなど共同募金運動を支援した。平成25年度の広島市共同募金会の目標額と実績額は、次

のとおりとなりました。

- ・目標額 100,000,000円
- ・実績額 88,324,616円

(3) 苦情解決窓口の設置及び情報開示等法人運営の透明化の強化

社会福祉法第82条の趣旨に基づく「苦情解決の体制」、業務の遂行状況について市民一般に説明可能な状態を制度的に構築しておく「開示請求制度」、及び事業報告書等についての閲覧制度（「情報公表制度」）などの運用により自らの説明責務を果たすとともに法人運営の透明性強化を図りました。

区 分	件 数
苦情受付	0件
開示申出	0件

(4) 車いすの貸出

障害者(児)の生活圏拡大と車いす体験学習のため車いすの貸出しを行いました。

- ・貸出し件数 120件
- ・貸出し台数 904台

資 料

福祉のまちづくり関連資料

新・福祉のまちづくり総合推進事業取組み一覧表

区社協	地区社協数	近隣ミニネットワーク づくり推進事業 (ネット数)	ふれあい・いきいき サロン設置推進事業 (サロン数)	地区ボランティア バンク活動推進事業 (ボランティア登録者数)
中区	14	552	73	1,430
東区	13	1,525	62	883
南区	16	154	79	803
西区	18	737	153	908
安佐南区	25	966	151	1,296
安佐北区	28	2,401	201	1,460
安芸区	8	1,371	88	632
佐伯区	16	545	106	1,353
計	138	8,251	913	8,765

<表-2>

ボランティア関連資料

労力・技術等ボランティア登録状況

◇ボランティア数 個人：136名（内 新規登録者20名、継続116名）

◇ボランティアグループ数 70グループ：4,899名

グループ登録内容			
技術	労力	その他	計
7グループ	37グループ	26グループ	70グループ
201名	3,410名	1,288名	4,899名

※ 広島市ボランティア情報センター利用者連絡会への登録団体の内、当事者団体（37団体）を除いたもの

<表-3>

広島市ボランティア情報センター利用状況

団体数：374団体 件数：895件 人員数：11,762名

区分	研修室 (1階)			市民福祉サロン (3階)			印刷作業室 (3階)			計		
	団体	件	人員	団体	件	人員	団体	件	人員	団体	件	人員
H25. 4	10	15	345	7	17	170	10	21	147	27	53	662
5	12	30	690	8	20	200	11	45	315	31	95	1,205
6	8	20	460	11	15	150	12	43	301	31	78	911
7	14	31	713	10	16	160	15	47	329	39	94	1,202
8	8	29	667	8	10	100	8	13	91	24	52	858
9	14	34	782	10	12	120	13	43	301	37	89	1,203
10	12	28	644	8	16	160	13	52	364	33	96	1,168
11	9	29	667	7	11	110	13	36	252	29	76	1,029
12	10	23	529	7	7	70	12	31	217	29	61	816
H26. 1	10	25	575	8	11	110	13	29	203	31	65	888
2	11	24	552	9	15	150	13	35	245	33	74	947
3	9	25	575	9	13	130	12	24	168	30	62	873
計	127	313	7,199	102	163	1,630	145	419	2,933	374	895	11,762

<表-4>

ボランティア活動・福祉体験活動器材の貸出状況

貸出件数：287件 貸出数量：1,758器(個)

区分	OHP	スクリーン	液晶プロジェクター	ビデオデッキ	ワイヤレスアンブ	ビデオDVD	車いす(福祉教育)	点字ブロック
保有台数	2	2	2	1	1	470 (8)	136	30
件数	4	15	76	9	18	28	54	2
数量	4	18	78	9	18	58	744	40

区分	点字板	アイマスク	白杖	高齢者疑似体験セット	視覚障害体験セット	高齢者疑似体験ミニセット	テント	計
保有台数	70	130	10	13 (3)	6	16	3 (1)	892 (12)
件数	5	6	4	38	13	11	4	287
数量	178	304	9	151	39	101	7	1,758

()内は新規整備数

<表-5>

ボランティア活動保険加入状況

	25年度* 加入者数	Aプラン	Bプラン	天災A プラン	天災B プラン
市社協	3,678	3,375	107	168	28
中	260	219	29	8	4
東	1,537	1,512	2	15	8
南	474	421	26	11	16
西	498	444	12	37	5
安佐南	1,620	1,522	6	32	60
安佐北	1,343	1,118	190	28	7
安芸	854	846	0	2	6
佐伯	1,453	1,333	39	24	57
計	11,717	10,790	411	325	191

(*25年度 民児協の加入者2,328名(Aプラン)を含む)

(天災A/Bプランについては、東日本大震災の大規模災害特例加入者450名を含む)

福祉教育関連資料

(1)「やさしさ発見プログラム事業」実施状況

区分	実施数	小学校		中学校		高校		大学		地区社協		企業等一般		その他	
	計	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
中	19	15	1,465	3	409	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30
東	16	15	1,500	-	-	-	-	-	-	1	32	-	-	-	-
南	12	11	1,140	-	-	-	-	-	-	1	33	-	-	-	-
西	19	12	2,275	2	427	2	375	-	-	-	-	-	-	3	71
安佐南	46	38	5,693	1	21	2	254	2	94	3	152	-	-	-	-
安佐北	16	12	945	-	-	-	-	-	-	4	169	-	-	-	-
安芸	16	16	1,497	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐伯	10	8	682	1	94	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
市域	5	-	-	-	-	-	-	1	76	-	-	3	93	1	33
合計	159	127	15,197	7	951	4	629	3	170	9	386	3	93	6	159

*プログラム総実施件数 159件

*参加者総数 17,585人

*経費 2,523,125円

(2) 青少年福祉活動体験事業報告 その1

<表-7>

社協	中区	東区	南区	西区
事業名	ボランティア広場	Let't TRY ミニボラ	ボランティア チャレンジナビ	ヤングボランティアスクール2013
日程	7月20日(土)、8月17日(土)、9月14日(土)、10月27日(日)、11月16日(土)、12月21日(土)、1月25日(土)、2月15日(土)	9月4日(水)～5日(木)、9月9日(月)～14日(土)	2月1日(土)、8日(土)、15日(土)	8月1日(木)～20日(火)
初日の会場	中区地域福祉センター	東区総合福祉センター	もみの木森林公園	西区地域福祉センター
対象	中学生、高校生、専門学校生、大学生等の25歳までの方	ボランティアに関心のある学生など(25歳まで)	高校生、大学生、専門学校生で25歳まででボランティアに関心がある人	西区内に居住または通学している中学生・高校生から25歳までの青少年
内容	第1回 オリエンテーション レクリエーション 第2回 児童館で遊ぼう 第3回 お話し会 色んな会話を楽しもう 第4回 野外レクリエーション 第5回 知的障がいについて学ぼう 第6回 クリスマス会 (土曜教室の子ども達と) 第7回 子ども達と遊ぼう 第8回 活動を振り返ってみよう	9/4(水) ・Let's golなし狩りお助けレンジャー ～目の不自由な方と一緒に～ 9/5(木) ・子どもの遊び場をのぞきに行こう! ～子育て広場の子どもたち～ ・男性介護者のつぶやき ～妻の手を握りながら想うこと～ <福祉現場体験> 9/9(月)～13(金) 高齢者サービス 障害児者福祉施設 乳幼児関係 9/14(土) ・Let's talk & eat シャベリ場! ～おしゃれなカフェでランチ～	第1回 みんなで雪遊び ～手をつなぐ育成会南区支部との バスハイク～ 第2回 知的障がいの理解 ・知的障がい疑似体験 「あび王国へようこそ」 ・講演「子ども達の普通の生活や 親のおもい」 第3回 グループワーク ・南区ボランティア・チャレンジナビ を振り返って ・今後やってみたいボランティア活動 について	①8/1(木)オリエンテーション 午前:受付・全体説明 保育・高齢者施設・障害者施設 ボランティア活動についてのお話 午後:レクリエーション研修 ～仲間づくりをしよう!～ ヤングボランティアスクールに関する質問会 体験先別にわかれて打合せ ②8/2(金)～19(月) 福祉活動体験 ※体験先(各自3日以上選択する) 区内の保育園、高齢者、障害者施設、 地区社協サロン、障害児者団体行事 ③8/20(火) まとめ・修了式 知的障がい疑似体験「あび王国へようこそ」 グループワーク、発表 修了証書の交付
参加者数と内訳	21名(男子 3名・女子 18名)	13名(男子 3名・女子 10名)	6名(男子 4名・女子 2名)	27名(男子 3名・女子 24名)
	高等学校6名 第一学院(2) 安田女子(1) AICL(1) 星槎(1) 専門学校・大学等13名 トリニティ(3) 安田女子(6) 修道(1) 山陽女学園(1) 社会人2名	高等学校 0名 専門学校・大学等 13名 比治山大学(7) 安田女子短期大学(1) 広島文教女子大学(2) 広島文化学園短期大学(1) 県立広島大学(2) ※9/4のプログラムは警報発令のため一旦中止となり、別メニューにて開催。 申込人数:22名(男子4名・女子18名)	高等学校 1名 安芸南(1) 専門学校・大学等 3名 安田女子短大(1) 修道(1) 経済(1) 社会人2名	中学校 8名 ナカが清心(2)、井口台(1)、 古田(4)、美鈴が丘(1) 高等学校 15名 鈴峯女子(5)、観音(1)、 広島皆実(8)、宮島工業(1) 専門学校・大学等 3名 鈴峯女子短期大学(2) 安田女子大学(1) 東京理科大学(1) その他 1名 社会人(1)

(2) 青少年福祉活動体験事業報告 その2

社協	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
事業名	ボランティアフィールドinあさみなみ2013	ヤングボランティアスクール2013	あきくヤングボランティアスクール2013	ぶちボラ体験スクール2013
日程	2月15日(土)、23日(日)、3月9日(日)	8月7日(水)～9日(金)	8月19日(月)、20日(火)、22日(木)	8月8日(木)～10日(土)
初日の会場	安佐南区総合福祉センター	安佐北区総合福祉センター	安芸区総合福祉センター	佐伯区役所別館
対象	原則、安佐南区内に在住または通学をしている高校生、大学生、専門学校生	高校生以上25歳までの方	原則、安芸区居住・通学されている中学生から25歳までで、全課程に参加できる人	佐伯区内に居住、又は通学している高校生、大学生などから概ね25歳までの青少年
内容	<p>障がい児とのふれあいボランティア</p> <p>第1回 オリエンテーション、事前学習 伝承遊び おやつタイム ふりかえり</p> <p>第2回 おにぎりパーティー レクリエーション ふりかえり</p> <p>第3回 ゲーム大会&工作 おやつタイム まとめ</p>	<p>第1回 ・オリエンテーション ・活動に向けて顔見知りになろう(レクリエーション) ・活動体験先を知ろう ①井原っ子クラブ ②くちたにこにくらぶ ・活動支援者へのインタビューの内容を考えよう</p> <p>第2回 ・活動体験(選択制) ①井原っ子クラブの子ども達と交流しよう ②くちたにこにくらぶの子ども達と交流しよう ・活動支援者にインタビューしよう</p> <p>第3回 ・インタビューのまとめと報告 ・茶話会</p>	<p>第1回 ・オリエンテーション ・ふれあい・いきいきサロンの参加者との交流</p> <p>第2回 ・ふれあい・いきいきサロンを知ろう ・交流の為に準備</p> <p>第3回 ・ふれあい・いきいきサロンの参加者との交流 ・振り返り、まとめ</p>	<p>第1回 ・レクリエーション ・知的障がい疑似体験「あび王国へようこそ」 ・発達障がいの理解</p> <p>第2回 ・体験「子ども達と遊ぼう」 龍頭峡へバスハイク!!!</p> <p>第3回 ・グループワーク「ふりかえり」 ・ランチサロン</p>
参加者数と内訳	25名(男子4名・女子21名)	15名(男子3名・女子12名)	4名(男子2名・女子2名)	26名(男子20名・女子6名)
	<p>高等学校 6名 沼田(1) 広陵(3) AICJ(2)</p> <p>専門学校・大学等 19名 安田女子大学(1) 安田女子短期大学(12) 広島国際大学(1) 文教女子大学(2) 文化学園短期大学(1) 市立看護専門学校(1) その他(1)</p>	<p>高等学校 12名 ・広島文教女子大学附属高校 3名 ・広島県立高陽東高校 2名 ・広島県立可部高校 7名</p> <p>専門学校・大学等 3名 ・広島文教女子大学 2名 ・三幸学園 1名</p>	<p>高等学校 1名</p> <p>専門学校・大学等 2名 ※中学校 1名</p>	<p>高等学校 7名</p> <p>専門学校・大学等 19名</p>

心配ごと相談所関連資料

(1) 心配ごと相談所の開設状況

区社協	相 談 場 所 [所 在 地]	相 談 日 時
中 区 社 協	中区地域福祉センター [中区大手町四丁目 1-1]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
東 区 社 協	東区総合福祉センター [東区東蟹屋町 9-34]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
南 区 社 協	南区地域福祉センター [南区皆実町一丁目 4-46]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
西 区 社 協	西区地域福祉センター [西区福島町二丁目 24-1]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
安佐南 区社協	安佐南区総合福祉センター [安佐南区中須一丁目 38-13]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00) 【特別相談所】 *障害者相談 毎週水曜日(13:00～15:30) *弁護士相談(要予約) 毎月第3水曜日(13:00～15:00) *保育活動相談 毎週火曜日(10:00～12:00)
	祇園福祉センター [安佐南区西原一丁目 13-26]	健康相談(まちの保健室) 毎月第2・4水曜日(13:00～15:00)
	佐東老人いこいの家 [安佐南区緑井六丁目 29-25]	健康相談(まちの保健室) 毎月第1・3月曜日(10:30～12:00)
安佐北 区社協	安佐北区総合福祉センター [安佐北区可部三丁目 19-22]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
安芸区 社 協	安芸区総合福祉センター [安芸区船越南三丁目 2-16]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
佐伯区 社 協	佐伯区地域福祉センター [佐伯区海老園一丁目 4-5]	【総合相談援助事業】 毎週月～金曜日(9:00～17:00)
	湯来福祉会館 [佐伯区湯来大字和田 333]	【特別相談所】困りごと相談 毎週月曜日、毎月第2・4金曜日 (13:00～16:00)

<表-9>

心配ごと相談取扱件数

区 社 協	相 談 所	生 計	年 金	職 業 ・ 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健康 ・ 保健 ・ 衛生	医 療	人 権 ・ 法 律	財 産	事 故	児 童 福 祉 ・ 母 子 保 健	教 育 ・ 青 少 年	障 害 者 (児) 福 祉	母 子 福 祉 ・ 父 子 福 祉	老 人 福 祉	苦 情	そ の 他	計
中	中 区	449	0	2	0	7	0	0	6	0	3	1	0	1	0	11	0	15	0	15	510
東	東 区	99	8	19	25	13	0	5	0	11	2	2	0	1	18	17	5	11	1	27	264
南	南 区	211	0	1	2	18	0	0	1	3	2	0	1	0	1	3	0	13	0	29	285
西	西 区	338	0	0	1	7	0	2	2	0	4	6	0	0	3	5	0	8	0	11	387
安佐南	安佐南区	418	1	0	2	12	0	4	376	46	0	16	2	0	0	8	1	6	0	5	897
安佐北	安佐北区	169	3	2	0	13	0	2	7	9	4	1	0	6	20	15	5	7	2	9	274
安芸	安芸区	81	0	7	13	2	0	2	8	5	1	3	0	0	22	9	8	7	6	8	182
佐伯	佐伯区	208	1	1	4	7	0	3	7	3	4	3	2	2	0	6	0	11	6	4	272
市社協	市社協	101	0	3	2	2	9	0	0	0	3	0	1	0	0	7	1	3	4	4	140
合 計		2,074	13	35	49	81	9	18	407	77	23	32	6	10	64	81	20	81	19	112	3,211
構成比 (%)		64.6	0.4	1.1	1.5	2.5	0.3	0.6	12.7	2.4	0.7	1.0	0.2	0.3	2.0	2.5	0.6	2.5	0.6	3.5	100.0

※25年度から、市社協で受けた各種相談のうち、「心配ごと相談」として該当するものの件数を掲載しています。

生活一時資金・母子家庭等緊急援護資金の貸付

貸付・償還状況

[上段 件数(単位:件) / 下段 金額(単位:円)]

区 分		A	B	C	D	E	F(A+B-C-D)	G(A+B-D-E)
		24年度末 債権額	25年度 貸付金	25年度 償還金	償還免除額	完了 件数	25年度末 債権額	債務者
生活一時資金	市社協	187 7,392,600	0 0	12 58,000	19 711,000	1	6,623,600	167
	中区	42 1,984,200	4 280,000	49 252,060	0 0	6	2,012,140	40
	東区	52 2,119,380	1 100,000	42 311,000	3 130,000	5	1,778,380	45
	南区	38 1,739,000	1 100,000	42 406,100	1 35,000	7	1,397,900	31
	西区	65 3,119,500	2 80,000	44 303,000	1 44,000	6	2,852,500	60
	安佐南区	73 2,912,100	1 50,000	19 85,000	1 50,000	2	2,827,100	71
	安佐北区	40 1,653,562	6 400,000	83 345,900	0 0	8	1,707,662	38
	安芸区	12 579,400	0 0	2 10,000	0 0	0	569,400	12
	佐伯区	28 1,188,900	14 930,000	98 578,100	1 19,500	9	1,521,300	32
	計	537 22,688,642	29 1,940,000	391 2,349,160	26 989,500	44	21,289,982	496
	母子家庭等 緊急援護資金	市社協	35 1,405,000	0 0	1 50,000	0 0	1	1,355,000
中区		54 2,111,800	0 0	12 83,000	0 0	3	2,028,800	51
東区		49 1,840,800	3 150,000	51 271,000	0 0	4	1,719,800	48
南区		31 1,256,000	0 0	7 61,500	0 0	1	1,194,500	30
西区		60 2,226,900	2 83,000	49 213,600	0 0	5	2,096,300	57
安佐南区		29 1,135,000	2 100,000	6 24,000	1 38,000	0	1,173,000	30
安佐北区		13 458,000	1 50,000	23 53,000	0 0	1	455,000	13
安芸区		14 546,107	0 0	16 112,000	0 0	1	434,107	13
佐伯区		19 762,000	1 50,000	11 86,000	0 0	3	726,000	17
計		304 11,741,607	9 433,000	176 954,100	1 38,000	19	11,182,507	293
合計	841 34,430,249	38 2,373,000	567 3,303,260	27 1,027,500	63	32,472,489	789	

小口生活資金(小口資金)の貸付

<表-11>

貸付・償還状況

[上段 件数(単位:件) / 下段 金額(単位:円)]

区分	A 24年度末 債権額	B 25年度 貸付金	C(A+B) 計	D 25年度 償還金	E 償還 免除額	F 償還完了	G(C-D-E) 25年度末 債権額	H(C-E-F) 債務者
市 社 協	1 5,000	0 0	1 5,000	0 0	0 0	0	5,000	1
中 区 民 協	111 536,000	473 2,235,300	584 2,771,300	432 2,045,300	0 0	432	726,000	152
東 区 民 協	60 286,600	276 1,310,600	336 1,597,200	262 1,210,700	0 0	262	386,500	74
南 区 民 協	57 228,000	182 759,500	239 987,500	173 704,500	1 5,000	173	278,000	65
西 区 民 協	69 316,000	228 1,035,000	297 1,351,000	204 925,000	0 0	204	426,000	93
安佐南区民協	43 222,000	204 950,000	247 1,172,000	191 881,000	0 0	191	291,000	56
安佐北区民協	23 104,000	83 389,000	106 493,000	77 358,000	0 0	77	135,000	29
安芸区民協	21 92,000	103 362,000	124 454,000	93 329,000	0 0	93	125,000	31
佐伯区民協	20 100,000	82 360,000	102 460,000	73 317,000	0 0	73	143,000	29
計	405 1,889,600	1,631 7,401,400	2,036 9,291,000	1,505 6,770,500	1 5,000	1,505	2,515,500	530

小口生活資金(つなぎ資金)の貸付

貸付・償還状況

[上段 件数(単位:件) / 下段 金額(単位:円)]

区分	A 24年度末 債権額	B 25年度 貸付金	C(A+B) 計	D 25年度 償還金	E 償還 免除額	F 償還完了	G(C-D-E) 25年度末 債権額	H(C-E-F) 債務者
中 区 役 所	145 1,101,500	621 3,199,000	766 4,300,500	603 3,132,000	0 0	603	1,168,500	163
東 区 役 所	32 348,000	142 1,254,500	174 1,602,500	135 1,203,500	0 0	135	399,000	39
南 区 役 所	31 367,000	98 771,000	129 1,138,000	98 776,000	0 0	98	362,000	31
西 区 役 所	38 336,000	142 660,000	180 996,000	144 677,000	0 0	144	319,000	36
安佐南区役所	17 205,000	63 742,000	80 947,000	56 665,000	0 0	56	282,000	24
安佐北区役所	15 194,000	108 1,227,000	123 1,421,000	105 1,206,000	0 0	105	215,000	18
安芸区役所	9 124,000	79 613,500	88 737,500	72 549,500	0 0	72	188,000	16
佐伯区役所	10 168,000	56 654,000	66 822,000	56 654,000	0 0	56	168,000	10
計	297 2,843,500	1,309 9,121,000	1,606 11,964,500	1,269 8,863,000	0 0	1,269	3,101,500	337

民間社会福祉施設整備資金の貸付

<表-12>

貸付・償還状況

[上段 件数(単位:件) / 下段 金額(単位:円)]

区分	A 24年度末 債権額	B 25年度 貸付金	C (A+B) 計	25年度償還金				H 償還 完了	I (C-D) 25年度末 債権額	J (C-H) 債務 施設
				D 元金	E 貸付利息	F 延滞利息	G (D+E+F) 計			
整備資金	1 10,000,000	0 0	1 10,000,000	0 0	0 0	0 0	0 0	10,000,000	1	
つなぎ資金	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0	0	
計	1 10,000,000	0 0	1 10,000,000	0 0	0 0	0 0	0 0	10,000,000	1	

広島市奨学金の償還

償還状況

[上段 件数(単位:件) / 下段 金額(単位:円)]

A 24年度末 債権額	25年度償還金			E 償還免除	F 延滞利子 免除	G 償還完了	H(A-B-E) 25年度末 債権額	I (A-E-F-G) 債務者
	B 元金	C 延滞利息	D(B+C) 計					
32 4,567,400	130,000	0	130,000	0 0	0 0	0 0	4,437,400	32

老人大学関連資料

(1) 老人大学一般教養講座

回	月・日	テーマ	講師 *	受講人数	出席率
入学式	5/23 (木)	老人大学・大学院 合同入学式	会場：アステールプラザ中ホール 時間：14:30～17:00	294人	93.3%
1	6/13 (木)	より良い人間関係を築く、聴き上手	コーチングスタジオ Be with 代表 林田 さゆり	286人	95.7%
2	6/27 (木)	お天気おもしろ雑学	(財)広島市未来都市創造財団 広島市江波山気象館 学芸員 脇阪 伯史	277人	97.1%
3	7/11 (木)	政治の表と裏	元中国新聞論説委員・ ジャーナリスト 大平 泰	267人	89.0%
4	7/25 (木)	軍縮断行の海軍大将加藤友三郎に学ぶ	郷土史家 田辺 良平	261人	87.3%
5	8/8 (木)	65歳から始めるアンチエイジング ～食事と運動療法を中心として～	学校法人 日本赤十字学園 日本赤十字広島看護大学 教授 宇野 久光	261人	87.9%
6	8/22 (木)	命・絆・しあわせについて	養専寺住職 森重 一成	261人	92.0%
7	9/12 (木)	広島のお酒を楽しむ	広島工業大学 教授 土屋 義信	267人	91.4%
8	9/26 (木)	世界遺産の基礎知識	世界遺産アカデミー認定講師 西森 正明	262人	90%
9	10/10 (木)	認知症の人と家族の穏やかな暮らしのために～一緒に考えてみませんか？認知症の介護～	公益社団法人認知症の人と家族の会 広島県支部代表 村上 敬子	260人	89.3%
10	10/24 (木)	日本人を考える ～日中緩和なぜうまくいかないのか～	ユー・エンタープライズ(株)代表取締役 小島 光治	257人	88.6%
11	11/14 (木)	食とうるし～日本食文化と漆のかかわり～	広島市立大学院芸術部デザイン学科 准教授 大塚 智嗣	252人	87.2%

12	11/28 (木)	バランスの整えた生き方	(株)アール・アイ・エー九州 支社・広島支社 支社長	丸地 博	261人	90.3%
13	12/12 (木)	広島城金箔瓦について	(財)広島市未来都市創造財 団 広島城学芸員	篠原 達也	248人	86.1%
14	12/26 (木)	高齢者が巻き込まれる 法律問題	広島弁護士会 弁護士	仲田 誠一	242人	84.3%
15	1/9 (木)	蓄音機等で鑑賞する 「ヒロシマの歌」	音楽茶房78	菊波 勇	258人	89.9%
16	1/23 (木)	時事問題	中国新聞社 論説委員会 論説委員	江種 則貴	250人	87.4%
17	2/13 (木)	マンドリン音楽を皆様 とともに	矢野マンドリンアンサ ンプル	矢野マンドリン アンサンブル瀬 戸清隆ほか	260人	91.5%
18	2/27 (木)	金融に関する身近なト ラブルについて	中国財務局理財部金融 監督第三課	森 政美	251人	89.3%
19	3/6 (木)	ボランティア活動につ いて	広島市手をつなぐ育成会 ひろしまあび隊 代表	金子 麻由美	246人	88.2%
卒業 式	3/17 (月)	老人大学・大学院 合同卒業式	会場：アステールプラザ中ホール 時間：13:30～15:40		276人	85.9%

*講師の敬称略

<表-14>

(2) 老人大学院一般教養講座

回	月・日	テーマ	講師 *	受講人数	出席率
入学式	5/24 (金)	老人大学・大学院 合同入学式	会場：アステールプラザ中ホール 時間：14:30～17:00	160人	99.0%
1	6/3 (月)	世界遺産の基礎知識	世界遺産アカデミー 認定講師 西森 正明	161人	95.3%
2	6/17 (月)	命・絆・しあわせにつ いて	養専寺住職 森重 一成	156人	92.3%
3	7/1 (月)	政治の表と裏	元中国新聞論説委員・ジャーナリスト 大平 泰	157人	92.9%
4	7/22 (月)	軍縮断行の海軍大将加 藤友三郎に学ぶ	郷土史家 田辺 良平	153人	91.6%
5	8/5 (月)	65歳から始めるアンチエイジング ～食事と運動療法を中心として～	学校法人 日本赤十字学園 日本赤十字広島看護大学 教授 宇野 久光	155人	92.8%
6	8/19 (月)	広島のお酒を楽しむ	広島工業大学 教授 土屋 義信	148人	88.6%
7	9/2 (月)	金融に関する身近なト ラブルについて	中国財務局理財部金融監督第三課相談員 森 政美	156人	94.0%
8	9/30 (月)	広島城の堀・石垣	(財)広島市未来都市創造財団 広島城学芸員 岡野 孝子	150人	90.4%
9	10/7 (月)	広島市の国際交流	広島市市民局 国際交流課 課長補佐 烏田 順子	147人	88.6%
10	10/21 (月)	日本人を考える ～日中緩和なぜうまくいかないのか～	ユー・エンタープライズ(株)代表取締役 小島 光治	152人	92.1%
11	11/11 (月)	バランスの整えた生き方	(株)アール・アイ・エー九州支社・広島支社 支社長 丸地 博	145人	87.9%
12	11/18 (月)	食とうるし～日本食文化と漆のかかわり～	広島市立大学院芸術部デザイン学科 准教授 大塚 智嗣	145人	87.9%
13	12/2 (月)	時事問題	中国新聞社 論説委員会 論説委員 東海右佐衛門直柄	145人	88.4%

14	12/16 (月)	ボランティア活動について	広島市手をつなぐ育成会 ひろしまあび隊 代表	金子 麻由美	147人	89.6%
15	1/6 (月)	広島市の景観への取り組み	広島市都市整備局 都市計画課 課長	長光 信治	145人	88.4%
16	1/20 (月)	高齢者が巻き込まれる法律問題	広島弁護士会 弁護士	野田 隆史	146人	89.0%
17	2/3 (月)	蓄音機等で鑑賞する 「ヒロシマの歌」	音楽茶房78	菊波 勇	143人	87.2%
18	2/17 (月)	マンドリン音楽を皆様とともに	矢野マンドリンアンサンブル	矢野マンドリン アンサンブル瀬 戸清隆ほか	150人	91.4%
19	3/3 (月)	広島城天守閣について	(財)広島市未来都市創造財団 広島城 学芸員	大室 賢治	150人	92.0%
卒業式	3/18 (火)	老人大学・大学院 合同卒業式	会場：アステールプラザ中ホール 時間：13:30～15:40		154人	95.1%

*講師の敬称略

決 算 書

1. 一 般 会 計
2. 貸 付 事 業 特 別 会 計
3. 職 員 派 遣 事 業 特 別 会 計
4. 公 益 事 業 特 別 会 計

資 金 収 支 計 算 書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

一般会計

(単位:円)

勘 定 科 目	子 算	決 算	差 異	備 考
經常活動による収支				
収 入				
会費収入	6,560,000	6,622,000	△ 62,000	
会費収入	3,130,000	3,200,000	△ 70,000	
寄附金収入	4,750,000	2,144,502	[2,605,498]	
寄附金収入	(4,750,000)	(2,144,502)	(2,605,498)	
寄附金収入	4,250,000	1,630,452	2,619,548	
寄附金収入	500,000	514,050	△ 14,050	
経常補助金収入	691,166,000	625,809,606	[65,356,394]	
経常補助金収入	691,166,000	625,809,606	65,356,394	
助成金収入	1,000,000	700,000	[300,000]	
助成金収入	1,000,000	700,000	300,000	
市受託金収入	106,600,000	83,702,754	[22,897,246]	
市受託金収入	(78,015,000)	(55,117,754)	(22,897,246)	
指定障害福祉サービス事業者研修受託金収入	282,000	282,000	0	
障害者(児)がヘルパー派遣事業受託金収入	77,592,000	54,694,754	22,897,246	
社会福祉施設職員等研修事業受託金収入	141,000	141,000	0	
県社協受託金収入	(28,585,000)	(28,585,000)	(0)	
生活福祉資金貸付事業受託金収入	28,585,000	28,585,000	0	
事業用収入	5,064,000	4,667,630	[396,370]	
事業用収入	(4,400,000)	(3,939,770)	(460,230)	
福祉サービス利用援助利用料収入	3,600,000	3,109,500	490,500	
後見報酬収入	672,000	750,000	△ 78,000	
広島市社会福祉会館使用料収入	120,000	73,350	46,650	
公衆電話利用料収入	8,000	6,920	1,080	
広告料収入	500,000	600,000	△ 100,000	
手数料収入	164,000	119,860	44,140	
手数料収入	(0)	(8,000)	(△ 8,000)	
中国ブロック常務理事・事務局長会議参加費	0	8,000	△ 8,000	
共同募金助成金収入	49,191,000	49,040,199	[150,801]	
一般募金助成金収入	49,191,000	49,040,199	150,801	
負担金収入	435,000	420,000	[15,000]	
負担金収入	(435,000)	(420,000)	(15,000)	
社会福祉施設職員等研修事業負担金収入	435,000	420,000	15,000	
雑収入	87,000	244,750	[△ 157,750]	
雑収入	(87,000)	(244,750)	(△ 157,750)	
雑収入	87,000	244,750	△ 157,750	
受取利息配当金収入	5,324,000	4,755,550	[568,450]	
受取利息配当金収入	5,324,000	4,755,550	568,450	
会計単位繰入金収入	160,000	130,000	[30,000]	
貸付事業特別会計繰入金収入	(160,000)	(130,000)	(30,000)	
広島市奨学資金貸付事業経理区分繰入金収入	160,000	130,000	30,000	
經常収入計(1)	870,337,000	778,236,991	92,100,009	
支 出				
役員報酬	270,830,705	239,490,392	[31,340,313]	
役員報酬	808,000	430,200	377,800	
職員給与	84,527,000	76,934,214	7,592,786	
職員給与	54,230,000	52,380,790	1,849,210	
非常勤職員給与	43,211,000	40,108,032	3,102,968	
非常勤職員給与	18,574,394	15,555,419	3,018,975	
法定福利費	38,371,000	25,714,458	12,656,542	
法定福利費	31,109,311	28,367,279	2,742,032	
諸謝金	19,998,063	17,794,693	[2,203,370]	
諸謝金	1,357,541	1,143,173	214,368	
諸謝金	834,000	756,000	78,000	
諸謝金	1,226,620	1,169,906	56,714	
諸謝金	1,289,789	943,924	345,865	
諸謝金	523,880	421,900	101,980	
諸謝金	30,000	15,120	14,880	
諸謝金	118,000	115,772	2,228	
諸謝金	30,000	0	30,000	
諸謝金	1,618,583	1,136,361	482,222	
諸謝金	48,000	18,714	29,286	
諸謝金	(1,572,000)	(1,571,871)	(129)	
諸謝金	1,572,000	1,571,871	129	
諸謝金	1,161,780	787,035	374,745	
諸謝金	20,070	20,070	0	
諸謝金	9,746,000	9,325,806	420,194	
諸謝金	62,800	61,099	1,701	
諸謝金	120,000	109,380	10,620	
諸謝金	16,000	15,500	500	
諸謝金	223,000	183,062	39,938	
諸謝金	[142,379,062]	[114,996,924]	[27,382,138]	
諸謝金	4,125,942	3,128,200	997,742	
諸謝金	(3,426,140)	(2,653,487)	(772,653)	
諸謝金	1,009,710	759,152	250,558	
諸謝金	2,416,430	1,894,335	522,095	
諸謝金	3,180,455	2,686,639	493,816	
諸謝金	1,274,870	1,143,170	131,700	
諸謝金	3,465,901	2,265,455	1,200,446	

一般会計

(単位：円)

勘定科目	予算	決算	差異	備考
水道光熱費	5,224,000	5,141,346	82,654	
自動車燃料費	91,438	90,520	918	
車輻燃料費	(303,000)	(288,639)	(14,361)	
修繕費	303,000	288,639	14,361	
通信運搬費	822,000	587,527	234,473	
会議委託費	3,027,285	2,594,556	432,729	
手数料	293,550	187,301	106,249	
損害保険料	85,196,663	62,630,215	22,566,448	
賃借料	345,415	274,085	71,330	
租税公課	1,595,692	1,460,106	135,586	
交雑金	2,338,580	2,302,905	35,675	
補助金支出	251,170	209,455	41,715	
助成金支出	26,919,634	26,908,000	11,634	
助成金支出	497,327	445,318	52,009	
助成金支出	[432,884,000]	[399,098,947]	[33,785,053]	
助成金支出	(432,884,000)	(399,098,947)	(33,785,053)	
福祉団体等行事・活動助成金支出	431,984,000	398,988,947	32,995,053	
ボランティア情報センター利用者連絡会助成金支出	500,000	0	500,000	
被災者援助活動助成金支出	100,000	100,000	0	
負担金支出	300,000	10,000	290,000	
負担金支出	[2,987,000]	[2,854,135]	[132,865]	
負担金支出	(2,987,000)	(2,854,135)	(132,865)	
全国社会福祉協議会負担金支出	266,000	266,000	0	
広島県社会福祉協議会負担金支出	2,421,000	2,398,135	22,865	
福祉救援活動資金援助制度負担金支出	200,000	190,000	10,000	
広島市災害ボランティア本部負担金支出	100,000	0	100,000	
経常支出計(2)	869,078,830	774,235,091	94,843,739	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,258,170	4,001,900	△ 2,743,730	
施設整備等による収支				
収入				
施設整備等寄附金収入	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]	
施設整備等寄附金収入	3,000,000	0	3,000,000	
施設整備等収入計(4)	3,000,000	0	3,000,000	
支出				
固定資産取得支出及び繰入支出	[4,907,170]	[433,170]	[4,474,000]	
その他の固定資産取得支出	(4,907,170)	(433,170)	(4,474,000)	
車輻運搬具取得支出	1,650,570	150,570	1,500,000	
器具及び備品取得支出	3,256,600	282,600	2,974,000	
施設整備等支出計(5)	4,907,170	433,170	4,474,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,907,170	△ 433,170	△ 1,474,000	
財務活動による収支				
収入				
その他の収入	[10,000,000]	[231,940]	[9,768,060]	
市出資金収入	10,000,000	231,940	9,768,060	
財務収入計(7)	10,000,000	231,940	9,768,060	
支出				
積立預金積立支出	[10,360,000]	[1,224,932]	[9,135,068]	
ボランティア活動推進基金積立預金積立支出	100,000	4,432	95,568	
地域福祉活動推進基金積立預金積立支出	10,260,000	1,220,500	9,039,500	
財務支出計(8)	10,360,000	1,224,932	9,135,068	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 360,000	△ 992,992	632,992	
予備費(10)	[62,839,000]	[-----]	[62,839,000]	
当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	△ 63,848,000	2,575,738	△ 66,423,738	
前期末支払資金残高(12)	[63,848,000]	[68,722,877]	[△ 4,874,877]	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	71,298,615	△ 71,298,615	

事業活動収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

一般会計

(単位: 円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部			
収入			
会費収入	6,622,000]	6,583,000]	39,000]
会費収入	3,200,000	3,150,000	50,000
助成費収入	3,422,000	3,433,000	11,000
寄附金収入	2,144,502]	4,589,169]	△ 2,444,667]
寄附金収入	(2,144,502)	(4,589,169)	(△ 2,444,667)
一般寄附金収入	1,630,452	4,036,918	△ 2,406,466
現物寄附金収入	514,050	552,251	△ 38,201
経常経費補助金収入	625,809,606]	769,905,693]	[△ 144,096,087]
市補助金収入	625,809,606	769,905,693	△ 144,096,087
助成金収入	700,000]	820,000]	[△ 120,000]
多山報恩会助成収入	700,000	820,000	△ 120,000
受託金収入	83,702,754]	93,981,617]	[△ 10,278,863]
市受託金収入	(55,117,754)	(66,324,617)	(△ 11,206,863)
指定障害福祉サービス事業者研修受託金収入	282,000	276,000	6,000
障害者(児)がトヘルパー派遣事業受託金収入	54,694,754	65,907,617	△ 11,212,863
社会福祉施設職員等研修事業受託金収入	141,000	141,000	0
県社協受託金収入	(28,585,000)	(27,657,000)	(928,000)
生活福祉資金貸付事務受託金収入	28,585,000	27,657,000	928,000
事業収入	4,667,630]	4,006,003]	[661,627]
利用料収入	(3,939,770)	(3,339,031)	(600,739)
福祉サービス利用援助利用料収入	3,109,500	3,118,500	△ 9,000
後見見報酬収入	750,000	147,541	602,459
広島市社会福祉会館使用料収入	73,350	64,800	8,550
公衆電話利用料収入	6,920	8,190	△ 1,270
広告料収入	600,000	500,000	100,000
手数料収入	119,860	126,972	△ 7,112
参加費収入	(8,000)	(40,000)	(△ 32,000)
中国ブロック総務部課長等会議参加費収入	0	40,000	△ 40,000
中国ブロック常務理事・事務局長会議参加費	8,000	0	8,000
共同募金助成金収入	49,040,199]	52,552,403]	[△ 3,512,204]
一般募金助成金収入	49,040,199	52,552,403	△ 3,512,204
負担金収入	420,000]	438,000]	[△ 18,000]
負担金収入	(420,000)	(438,000)	(△ 18,000)
社会福祉施設職員等研修事業負担金収入	420,000	438,000	△ 18,000
雑収入	244,750]	671,000]	[△ 426,250]
雑収入	(244,750)	(671,000)	(△ 426,250)
雑収入	244,750	671,000	△ 426,250
引当金戻入	43,040,785]	129,100,257]	[△ 86,059,472]
退職給与引当金戻入	37,397,913	122,584,322	△ 85,186,409
賞与引当金戻入	5,642,872	6,515,935	△ 873,063
事業活動収入計(1)	816,392,226	1,062,647,142	△ 246,254,916
支出			
人件費支出	239,490,392]	339,425,481]	[△ 99,935,089]
役員報酬	430,200	696,000	△ 265,800
職員給与	76,934,214	83,962,800	△ 7,028,586
非常勤職員給与	52,380,790	52,990,311	△ 609,521
非賃金退職金	40,108,032	38,186,917	1,921,115
法定福利費	15,555,419	15,097,208	458,211
退職金	25,714,458	120,753,370	△ 95,038,912
法定福利費	28,367,279	27,738,875	628,404
事務費	17,794,693]	17,763,548]	[31,145]
福諸旅消費	1,143,173	1,001,324	141,849
諸謝交	756,000	639,000	117,000
旅消費	1,169,906	1,163,972	5,934
消耗品	943,924	1,031,569	△ 87,645
器具	0	422,373	△ 422,373
印刷	421,900	484,660	△ 62,760
車燃修通	15,120	39,795	△ 24,675
燃料	115,772	93,019	22,753
修通	0	69,615	△ 69,615
信	1,136,361	1,547,594	△ 411,233
業	18,714	32,360	△ 13,646
委託	(1,571,871)	(1,423,296)	(148,575)
委託	1,571,871	1,423,296	148,575
手数料	787,035	803,975	△ 16,940

一般会計

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
損害保険料	20,070	39,690	△ 19,620
賃借料	9,325,806	8,527,263	△ 798,543
租税公課	61,099	65,338	△ 4,239
渉外費	109,380	141,320	△ 31,940
諸費	15,500	15,500	0
雑費	183,062	221,885	△ 38,823
事業費	[114,996,924]	[133,467,533]	[△ 18,470,609]
諸旅費	3,128,200	3,174,500	△ 46,300
役員謝金	(2,653,487)	(1,964,102)	(689,385)
職員旅費	759,152	358,762	△ 400,390
消耗品	1,894,335	1,605,340	△ 288,995
器具什器	2,686,639	2,199,188	△ 487,451
印刷水道	1,143,170	748,810	△ 394,360
燃費	2,265,455	3,381,075	△ 1,115,620
燃料	5,141,346	4,888,176	△ 253,170
修繕費	90,520	124,916	△ 34,396
通信費	(288,639)	(262,935)	(25,704)
会議費	288,639	262,935	△ 25,704
委託料	587,527	756,629	△ 169,102
手数料	2,594,556	2,734,225	△ 139,669
損害賠償	187,301	167,815	△ 19,486
租税公課	62,630,215	82,075,577	△ 19,445,362
雑費	274,085	320,007	△ 45,922
補助金	1,460,106	1,486,782	△ 26,676
助成金	2,302,905	2,469,281	△ 166,376
支出	209,455	244,703	△ 35,248
区社協	26,908,000	25,879,000	△ 1,029,000
福祉団体等	445,318	589,812	△ 144,494
ボランティア情報センター利用者連絡会	[399,098,947]	[440,804,779]	[△ 41,705,832]
被災者援助活動	(399,098,947)	(440,804,779)	(△ 41,705,832)
負担金	398,988,947	440,474,779	△ 41,485,832
全国社会福祉協議会	0	230,000	△ 230,000
広島県社会福祉協議会	100,000	100,000	0
福祉救済活動資金	10,000	0	△ 10,000
第6回全国校区・小地域福祉活動サミット	[2,854,135]	[2,661,305]	[△ 192,830]
基金組入額	(2,854,135)	(2,661,305)	(△ 192,830)
ボランティア活動推進基金	266,000	266,000	0
地域福祉活動推進基金	2,398,135	2,375,305	△ 22,830
減価償却費	190,000	0	△ 190,000
引当金	0	20,000	△ 20,000
退職給与引当金	[1,224,932]	[2,607,337]	[△ 1,382,405]
事業活動支出計(2)	4,432	304,337	△ 299,905
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	1,220,500	2,303,000	△ 1,082,500
事業活動外収支の部	[3,049,997]	[3,140,280]	[△ 90,283]
受取利息配当金	3,049,997	3,140,280	△ 90,283
受取利息配当金収入	[6,149,059]	[61,383,673]	[△ 55,234,614]
貸付事業特別会計繰入金収入	0	55,740,801	△ 55,740,801
広島市奨学資金貸付事業	6,149,059	5,642,872	△ 506,187
経理区分間繰入金収入	0	190,000	△ 190,000
経理区分間繰入金収入	0	190,000	△ 190,000
広報事業経理区分繰入金収入	0	190,000	△ 190,000
事業活動外収入計(4)	4,885,550	10,646,691	△ 5,761,141
支出			
経理区分間繰入金支出	[0]	[190,000]	[△ 190,000]
経理区分間繰入金支出	(0)	(190,000)	(△ 190,000)
福祉大会・表彰事業経理区分繰入金支出	0	190,000	△ 190,000
事業活動外支出計(5)	0	190,000	△ 190,000
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	4,885,550	10,456,691	△ 5,571,141
経常収支差額(7)=(3)+(6)	36,618,697	71,849,897	△ 35,231,200
特別収支の部			
収入			
国庫補助金等特別積立金取崩額	[683,304]	[672,781]	[△ 10,523]

一般会計

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
国庫補助金等特別積立金取崩額	683,304	672,781	10,523
その他の収入	[231,940]	[1,060,500]	[△ 828,560]
市出資金収入	231,940	1,060,500	△ 828,560
特別収入計(8)	915,244	1,733,281	△ 818,037
支 出			
固定資産売却損及び処分損	[27,431]	[9,204]	[18,227]
その他の固定資産売却損及び処分損	(27,431)	(9,204)	(18,227)
車輜運搬具売却損及び処分損	0	9,200	△ 9,200
器具及び備品売却損及び処分損	27,431	4	27,427
国庫補助金等特別積立金積立額	[102,000]	[828,208]	[△ 726,208]
国庫補助金等特別積立金積立額	102,000	828,208	△ 726,208
特別支出計(9)	129,431	837,412	△ 707,981
特別収支差額(10)=(8)-(9)	785,813	895,869	△ 110,056
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	37,404,510	72,745,766	△ 35,341,256
繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額(12)	[△ 582,870,906]	[△ 655,616,672]	[72,745,766]
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	△ 545,466,396	△ 582,870,906	37,404,510
基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
基本金組入額(15)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金取崩額(16)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金積立額(17)	[0]	[0]	[0]
次期繰越活動収支差額(18) =(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	△ 545,466,396	△ 582,870,906	37,404,510

貸 借 対 照 表

平成 26年 3月31日 現在

一 般 会 計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	171,092,378	176,839,280	△ 5,746,902	流動負債	105,942,822	113,759,275	△ 7,816,453
現金預金	145,032,368	159,581,077	△ 14,548,709	未払金	96,959,268	101,700,091	△ 4,740,823
未収金	26,060,010	17,258,203	8,801,807	預り金	2,802,495	6,294,312	△ 3,491,817
				前受金	32,000	122,000	△ 90,000
				賞与引当金	6,149,059	5,642,872	506,187
固定資産	971,276,635	972,695,961	△ 1,419,326	固定負債	478,434,269	515,832,182	△ 37,397,913
基本財産	3,579,012	5,903,378	△ 2,324,366	退職給与引当金	478,434,269	515,832,182	△ 37,397,913
定期預金	300,000	300,000	0	負債の部合計	584,377,091	629,591,457	△ 45,214,366
建物	1	1,836,580	△ 1,836,579	純 資 産 の 部			
建物附属設備	3,279,011	3,766,798	△ 487,787	基本金	136,643,705	136,643,705	0
その他の固定資産	967,697,623	966,792,583	905,040	基本金	136,643,705	136,643,705	0
車輛運搬具	479,623	589,310	△ 109,687	基金	963,435,337	962,210,405	1,224,932
器具及び備品	2,839,587	3,049,792	△ 210,205	基金	963,435,337	962,210,405	1,224,932
権利	903,726	903,726	0	国庫補助金等特別積立金	3,379,276	3,960,580	△ 581,304
ボランティア活動推進基金積立預金	208,841,787	208,837,355	4,432	国庫補助金等特別積立金	3,379,276	3,960,580	△ 581,304
地域福祉活動推進基金積立預金	754,593,550	753,373,050	1,220,500	次期繰越活動収支差額	△ 545,466,396	△ 582,870,906	37,404,510
その他の固定資産	39,350	39,350	0	次期繰越活動収支差額	△ 545,466,396	△ 582,870,906	37,404,510
				(うち当期活動収支差額)	37,404,510	72,745,766	△ 35,341,256
				純資産の部合計	557,991,922	519,943,784	38,048,138
資産の部合計	1,142,369,013	1,149,535,241	△ 7,166,228	負債及び純資産の部合計	1,142,369,013	1,149,535,241	△ 7,166,228

脚注 減価償却の累計額 166,070,560円

注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価方法 移動平均法を採用している。(評価基準は原価法を採用している。)
- (2) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金の支給に備えるため、本会計年度末に在籍する全職員が退職するとみなして計算した退職給与引当金を計上している。
- (3) 賞与引当金の計上基準 職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に応じて支給見込み額を計上している。

2 基本財産の減額(減価償却により次の額を減額した。)

建 物	1,836,579円
建物附属設備	487,787円

3 国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却等を行ったことに伴い、国庫補助金等特別積立金 683,304円を取崩した。

財 産 目 録

平成 26年 3月 31日 現在

一般会計

(単位:円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金 預金	145,032,368
現金手許有高	129,605
預貯金	144,902,763
普通預金 広島銀行大手町支店	77,860,855
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	19,223,428
普通預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	18,334,679
普通預金 みずほ信託銀行広島支店	124,479
振替口座 ゆうちよ銀行	9,178,795
通常貯金 ゆうちよ銀行	62,009
普通預金 三菱東京UFJ銀行広島支店	118,518
定期預金 みずほ信託銀行広島支店	10,000,000
定期貯金 ゆうちよ銀行	10,000,000
未収金	26,060,010
未収金 広島市出えん金ほか162件	26,060,010
流動資産合計	171,092,378
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	300,000
基本財産特定預金 定期預金 もみじ銀行鷹野橋支店	300,000
建物所在地 広島市中区千田町1-9-43広島市社会福祉会館	1
建物附属設備 エレベータ、電気設備ほか	3,279,011
基本財産合計	3,579,012
(2) その他の固定資産	
車輜運搬具 ワゴン車、軽自動車ほか	479,623
器具及び備品 耐火金庫ほか	2,839,587
権利 電話加入権	903,726
ボランティア活動推進基金積立預金	208,841,787
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	407,407
定期預金 広島銀行大手町支店	10,000,000
有価証券 第58回大阪府公募公債	90,794,880
有価証券 第20回兵庫県公募公債	7,762,500
有価証券 第80回大阪府公募公債	99,877,000
地域福祉活動推進基金積立預金	754,593,550
普通預金 広島銀行大手町支店	735,550
定期預金 もみじ銀行鷹野橋支店	10,000,000
定期預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	10,000,000
定期預金 三菱東京UFJ銀行広島支店	10,000,000
有価証券 第58回大阪府公募公債	226,424,000
有価証券 第20回兵庫県公募公債	241,635,000
有価証券 第80回大阪府公募公債	99,877,000
有価証券 平成25年度第1回広島県公募公債	155,922,000
その他の固定資産	39,350
リサイクル預託金 ワゴン車、軽自動車リサイクル料	38,350
バスビー預託金	1,000
その他の固定資産合計	967,697,623
固定資産合計	971,276,635
資産合計	1,142,369,013
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	96,959,268
未払金 3月分印刷機賃借料ほか116件	96,959,268
預り金	2,802,495
社会保険料等預り金	430,011
所得税等預り金	1,557,864
ボランティア活動保険料預り金	794,600
成年後見事業利用者自己負担分預り金	20,020
前受金 平成26年度賛助会費(団体3名、個人1名分)	32,000
賞与引当金 職員34名分	6,149,059
流動負債合計	105,942,822
2. 固定負債	
退職給与引当金 職員75名分	478,434,269
固定負債合計	478,434,269
負債合計	584,377,091
差引純資産	557,991,922

資金収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

貸付事業特別会計

(単位: 円)

勘定科目	子 算	決 算	差 異	備 考
經常活動による収支				
収 入				
經常經費補助金収入	[1,270,000]	[1,270,000]	[0]	
市補助金収入	1,270,000	1,270,000	0	
事業補助金収入	[920,000]	[0]	[920,000]	
貸付金利息収入	(920,000)	(0)	(920,000)	
貸付事業利息収入	920,000	0	920,000	
貸付事業等収入	[28,300,000]	[18,213,800]	[10,086,200]	
償還金収入	(28,300,000)	(18,213,800)	(10,086,200)	
生活一時資金貸付金償還金	1,858,000	1,886,700	△ 28,700	
母子家庭等緊急援助資金貸付金償還金	732,000	693,600	38,400	
小口生活資金貸付金償還金	23,710,000	15,633,500	8,076,500	
民間福祉施設整備資金貸付金償還金	2,000,000	0	2,000,000	
雑収入	[1,557,000]	[852,960]	[704,040]	
雑収入	(1,557,000)	(852,960)	(704,040)	
雑収入	1,557,000	852,960	704,040	
經常収入計(1)	32,047,000	20,336,760	11,710,240	
支 出				
貸付事業等支出	[49,463,947]	[20,596,347]	[28,867,600]	
貸付金支出	(49,463,947)	(20,596,347)	(28,867,600)	
生活一時資金貸付金	1,584,000	1,940,000	△ 356,000	
母子家庭等緊急援助資金貸付金	1,199,000	433,000	766,000	
小口生活資金貸付金	24,980,000	16,522,400	8,457,600	
民間社会福祉施設整備資金貸付金	20,000,000	0	20,000,000	
広島市高額療養資金貸付金	1,700,947	1,700,947	0	
会計単位間繰入金支出	[160,000]	[130,000]	[30,000]	
一般会計繰入金支出	(160,000)	(130,000)	(30,000)	
地域福祉活動推進基金経理区分繰入金支出	160,000	130,000	30,000	
經常支出計(2)	49,623,947	20,726,347	28,897,600	
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 17,576,947	△ 389,587	△ 17,187,360	
施設整備等による収支				
収 入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支 出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
財務活動による収支				
収 入				
財務収入計(7)	0	0	0	
支 出				
財務支出計(8)	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
子 備 費(10)	[128,473,053]	[128,473,053]	[0]	
当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	△ 146,050,000	△ 389,587	△ 145,660,413	
前期末支払資金残高(12)	[146,050,000]	[140,272,863]	[5,777,137]	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	139,883,276	△ 139,883,276	

事業活動収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

貸付事業特別会計

(単位：円)

勘 定 科 目	本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動収支の部			
収 入			
経常経費補助金収入	[1,270,000]	[0]	[1,270,000]
市補助金収入	1,270,000	0	1,270,000
雑収入	[1,150,350]	[1,515,000]	[△ 364,650]
雑収入	(1,150,350)	(1,515,000)	(△ 364,650)
引当金戻入	1,150,350	1,515,000	△ 364,650
徴収不能引当金戻入	[2,571,166]	[1,635,166]	[936,000]
徴収不能引当金戻入	2,571,166	1,635,166	936,000
事業活動収入計(1)	4,991,516	3,150,166	1,841,350
支 出			
徴収不能額	[920,700]	[538,200]	[382,500]
徴収不能額	920,700	538,200	382,500
引当金繰入	[3,594,732]	[2,571,166]	[1,023,566]
引当金繰入	3,594,732	2,571,166	1,023,566
事業活動支出計(2)	4,515,432	3,109,366	1,406,066
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	476,084	40,800	435,284
事業活動外収支の部			
収 入			
事業活動外収入計(4)	0	0	0
支 出			
会計単位間繰入金支出	[130,000]	[160,000]	[△ 30,000]
一般会計繰入金支出	(130,000)	(160,000)	(△ 30,000)
地域福祉活動推進基金経理区分繰入金支出	130,000	160,000	△ 30,000
事業活動外支出計(5)	130,000	160,000	△ 30,000
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	△ 130,000	△ 160,000	30,000
経常収支差額(7)=(3)+(6)	346,084	△ 119,200	465,284
特別収支の部			
収 入			
特別収入計(8)	0	0	0
支 出			
特別支出計(9)	0	0	0
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	346,084	△ 119,200	465,284
繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額(12)	[20,036,309]	[20,155,509]	[△ 119,200]
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	20,382,393	20,036,309	346,084
基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
基本金組入額(15)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金取崩額(16)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金積立額(17)	[1,270,000]	[0]	[1,270,000]
貸付資金積立金積立額	(1,270,000)	(0)	(1,270,000)
小口生活資金貸付金積立額	1,270,000	0	1,270,000
次期繰越活動収支差額(18) =(13)+(14)-(15)-(16)-(17)	19,112,393	20,036,309	△ 923,916

貸 借 対 照 表

平成 26年 3月31日 現在

貸付事業特別会計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	141,584,223	140,272,863	1,311,360	流動負債	1,700,947	0	1,700,947
現金預金	139,138,623	138,358,363	780,260	その他の流動負債	1,700,947	0	1,700,947
その他の流動資産	2,445,600	1,914,500	531,100	固定負債	105,000,000	105,000,000	0
				貸付事業資金借入金	105,000,000	105,000,000	0
				負債の部合計	106,700,947	105,000,000	1,700,947
固定資産	10,741,148	10,005,477	735,671	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	10,741,148	10,005,477	735,671	その他の積立金	26,512,031	25,242,031	1,270,000
貸付事業資金貸付金	14,335,880	12,576,643	1,759,237	貸付事業資金積立金	26,512,031	25,242,031	1,270,000
徴収不能引当金	△ 3,594,732	△ 2,571,166	△ 1,023,566	次期繰越活動収支差額	19,112,393	20,036,309	△ 923,916
				次期繰越活動収支差額	19,112,393	20,036,309	△ 923,916
				(うち当期活動収支差額)	346,084	△ 119,200	465,284
				純資産の部合計	45,624,424	45,278,340	346,084
資産の部合計	152,325,371	150,278,340	2,047,031	負債及び純資産の部合計	152,325,371	150,278,340	2,047,031

注記

1 重要な会計方針

(1) 徴収不能引当金の計上基準

期末日現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、本会貸付事業償却要綱に基づいた償却債権額もしくは、妥当と思われる方法で償却した償却債権額の、過去3年の平均額を徴収不能見込み額として計上している。

財 産 目 録

平成 26年 3月 31日 現在

貸付事業特別会計

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現 金 預 金	139,138,623
預 貯 金	139,138,623
普通預金 広島銀行大手町支店	103,201,729
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	19,084,554
普通預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	14,315,107
振替口座 ゆうちょ銀行	2,537,233
そ の 他 の 流 動 資 産	2,445,600
貸付預け金	1,450,000
小口生活資金預け金	995,600
流動資産合計	141,584,223
2. 固定資産	
(1) その他の固定資産	
貸付事業資金貸付金	14,335,880
生活一時資金貸付金	2,130,180
母子家庭等緊急援護資金貸付金	468,200
小口生活資金貸付金	1,737,500
民間社会福祉施設整備資金貸付金	10,000,000
徴収不能引当金	△ 3,594,732
その他の固定資産合計	10,741,148
固定資産合計	10,741,148
資産合計	152,325,371
II 負債の部	
1. 流動負債	
(1) その他の流動負債	
高額療養資金返還金	1,700,947
流動負債合計	1,700,947
2. 固定負債	
貸付事業資金借入金	105,000,000
固定負債合計	105,000,000
負債合計	106,700,947
差引純資産	45,624,424

資 金 収 支 計 算 書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

職員派遣事業特別会計

(単位:円)

勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異	備 考
経常活動による収支				
収 入				
負 担 金 収 入	451,052,000	418,247,978	32,804,022	
負 担 金 収 入	(451,052,000)	(418,247,978)	(32,804,022)	
区 社 協 職 員 費 負 担 金 収 入	450,080,000	418,061,813	32,018,187	
健 康 診 断 手 数 料 負 担 金 収 入	972,000	186,165	785,835	
経常収入計(1)	451,052,000	418,247,978	32,804,022	
支 出				
人 件 費 支 出	450,080,000	418,061,813	32,018,187	
職 員 俸 給	182,791,000	168,783,261	14,007,739	
職 員 諸 手 給 当	110,366,000	103,803,060	6,562,940	
非 常 勤 職 員 給 与	27,711,000	24,349,652	3,361,348	
賃 金 定 職 員 利 給 与	69,250,000	69,249,172	828	
法 務 利 給 支 出 費	59,962,000	51,876,668	8,085,332	
福 利 支 出 費	[972,000]	[186,165]	[785,835]	
福 厚 生 費	972,000	186,165	785,835	
経常支出計(2)	451,052,000	418,247,978	32,804,022	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
施設整備等による収支				
収 入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支 出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
財務活動による収支				
収 入				
財務収入計(7)	0	0	0	
支 出				
財務支出計(8)	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予 備 費(10)	0	-----	0	
当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

事業活動収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

職員派遣事業特別会計

(単位: 円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部			
収入			
負担金収入	418,247,978]	440,369,577]	[△ 22,121,599]
負担金収入	(418,247,978)	(440,369,577)	(△ 22,121,599)
区社協職員費負担金収入	418,061,813	440,127,342	△ 22,065,529
健康診断手数料負担金収入	186,165	242,235	△ 56,070
事業活動収入計(1)	418,247,978	440,369,577	△ 22,121,599
支出			
人件費支出	418,061,813]	440,127,342]	[△ 22,065,529]
職員俸給	168,783,261	182,058,360	△ 13,275,099
職員諸手当	103,803,060	111,549,111	△ 7,746,051
非常勤職員給与	24,349,652	21,954,217	2,395,435
賃金	69,249,172	70,610,990	△ 1,361,818
法定福利費	51,876,668	53,954,664	△ 2,077,996
事務費	[186,165]	[242,235]	[△ 56,070]
福利厚生費	186,165	242,235	△ 56,070
事業活動支出計(2)	418,247,978	440,369,577	△ 22,121,599
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
事業活動外収支の部			
収入			
事業活動外収入計(4)	0	0	0
支出			
事業活動外支出計(5)	0	0	0
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常収支差額(7)=(3)+(6)	0	0	0
特別収支の部			
収入			
特別収入計(8)	0	0	0
支出			
特別支出計(9)	0	0	0
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	0	0	0
繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額(12)	[0]	[0]	[0]
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
基本金組入額(15)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金取崩額(16)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金積立額(17)	[0]	[0]	[0]
次期繰越活動収支差額(18) =(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	0	0	0

貸 借 対 照 表

平成 26年 3月31日 現在

職員派遣事業特別会計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	13,322,311	20,682,430	△ 7,360,119	流動負債	13,322,311	20,682,430	△ 7,360,119
現金預金	4,072,256	11,487,452	△ 7,415,196	未払金	10,313,665	17,098,545	△ 6,784,880
未収金	9,250,055	9,194,978	55,077	預り金	3,008,646	3,583,885	△ 575,239
				負債の部合計	13,322,311	20,682,430	△ 7,360,119
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動収支差額	0	0	0
				次期繰越活動収支差額	0	0	0
				(うち当期活動収支差額)	0	0	0
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	13,322,311	20,682,430	△ 7,360,119	負債及び純資産の部合計	13,322,311	20,682,430	△ 7,360,119

財 産 目 録

平成 26年 3月 31日 現在

職員派遣事業特別会計

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現 金 預 金	4,072,256
預 貯 金	4,072,256
普通預金 広島銀行大手町支店	3,542,287
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	440,503
普通預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	89,466
未 収 金	9,250,055
未収金 中区社協時間外勤務手当ほか15件	9,250,055
流動資産合計	13,322,311
資産合計	13,322,311
II 負債の部	
1. 流動負債	
未 払 金	10,313,665
未払金 3月分臨時職員賃金ほか5件	10,313,665
預 り 金	3,008,646
社会保険料等預り金	1,010,597
所得税等預り金	1,998,049
流動負債合計	13,322,311
負債合計	13,322,311
差引純資産	0

資 金 収 支 計 算 書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

公益事業特別会計

(単位:円)

勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異	備 考
經常活動による収支				
収 入				
經常経費補助金収入	24,097,000	22,329,197	1,767,803	
市補助金収入	24,097,000	22,329,197	1,767,803	
受託金収入	20,466,000	20,264,692	201,308	
市受託金収入	(20,046,000)	(19,854,692)	(191,308)	
広島市女性福祉センター受託金収入	20,046,000	19,854,692	191,308	
種別協議会事務受託金収入	(420,000)	(410,000)	(10,000)	
障害福祉施設連盟事務受託金収入	340,000	330,000	10,000	
児童福祉施設連盟事務受託金収入	80,000	80,000	0	
事業収入	3,890,000	3,555,470	334,530	
利用料収入	(2,804,000)	(2,609,470)	(194,530)	
社会福祉センター中広会館使用料収入	304,000	321,750	△ 17,750	
広島市女性福祉センター使用料収入	2,500,000	2,287,720	212,280	
参加費収入	(1,086,000)	(946,000)	(140,000)	
老人大学受講参加費収入	1,086,000	946,000	140,000	
經常収入計(1)	48,453,000	46,149,359	2,303,641	
支 出				
人件費支出	7,120,230	6,806,328	313,902	
職員俸給	4,755,000	4,754,400	600	
職員諸手当	1,286,000	1,011,443	274,557	
法定職員手給	119,700	119,700	0	
事務福利厚生支出	959,530	920,785	38,745	
事業費支出	(18,000)	0	(18,000)	
諸消費謝品	18,000	0	18,000	
消耗品	40,647,670	38,676,206	1,971,464	
諸消費品	783,000	404,000	379,000	
器具什器	834,713	557,940	276,773	
印刷水道	31,500	31,500	0	
修繕費	709,000	523,168	185,832	
通信費	8,568,000	8,558,013	9,987	
手続費	6,971,000	6,469,922	501,078	
損害保険	513,980	400,549	113,431	
雑費	20,827,610	20,428,298	399,312	
補助金支出	91,595	62,342	29,253	
助成金支出	151,210	147,868	3,342	
補助金支出	480,000	479,440	560	
助成金支出	652,762	598,346	54,416	
助成金支出	33,300	14,820	18,480	
助成金支出	(275,975)	(275,700)	(275)	
助成金支出	(275,975)	(275,700)	(275)	
助成金支出	135,000	135,000	0	
助成金支出	140,975	140,700	275	
經常支出計(2)	48,061,875	45,758,234	2,303,641	
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	391,125	391,125	0	
施設整備等による収支				
収 入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支 出				
固定資産取得支出及び繰入支出	(391,125)	(391,125)	(0)	
その他の固定資産取得支出	(391,125)	(391,125)	(0)	
構築物取得支出	391,125	391,125	0	
施設整備等支出計(5)	391,125	391,125	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 391,125	△ 391,125	0	
財務活動による収支				
収 入				
財務収入計(7)	0	0	0	
支 出				
財務支出計(8)	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予 備 費(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

事業活動収支計算書

(自)平成 25年 4月 1日 (至)平成 26年 3月31日

公益事業特別会計

(単位: 円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部			
収入			
経常経費補助金収入	22,329,197]	20,731,059]	1,598,138]
市補助金収入	22,329,197]	20,731,059]	1,598,138]
受託金収入	20,264,692]	19,673,376]	591,316]
市受託金収入	(19,854,692)	(19,253,376)	(601,316)
広島市女性福祉センター受託金収入	19,854,692]	19,253,376]	601,316]
種別協議会事務受託金収入	(410,000)	(420,000)	(△) 10,000]
障害福祉施設連盟事務受託金収入	330,000]	340,000]	△ 10,000]
児童福祉施設連盟事務受託金収入	80,000]	80,000]	0]
事業収入	[3,555,470]	[3,785,675]	[△) 230,205]
利用料収入	(2,609,470)	(2,827,675)	(△) 218,205]
社会福祉センター中広会館使用料収入	321,750]	257,400]	64,350]
広島市女性福祉センター使用料収入	2,287,720]	2,570,275]	△ 282,555]
参加費収入	(946,000)	(958,000)	(△) 12,000]
老人大学受講参加費収入	946,000]	958,000]	△ 12,000]
引当金戻入	[73,938]	[73,938]	[0]
賞与引当金戻入	73,938]	73,938]	0]
事業活動収入計(1)	46,223,297]	44,264,048]	1,959,249]
支出			
人件費支出	[6,806,328]	[6,804,498]	[1,830]
職員俸給	4,754,400]	4,752,000]	2,400]
職員諸手当	1,011,443]	1,011,574]	△ 131]
職員福利給	119,700]	127,300]	△ 7,600]
法定福利費	920,785]	913,624]	7,161]
事業費支出	[38,676,206]	[36,554,612]	[2,121,594]
諸謝金	404,000]	476,000]	△ 72,000]
消耗品	557,940]	620,916]	△ 62,976]
器具什器	31,500]	74,655]	△ 43,155]
印刷製本	523,168]	435,911]	87,257]
水道光熱費	8,558,013]	8,042,173]	515,840]
修繕費	6,469,922]	4,350,789]	2,119,133]
通業費	400,549]	370,173]	30,376]
手続委託	20,428,298]	20,897,103]	△ 468,805]
損害保険	62,342]	95,021]	△ 32,679]
賃借料	147,868]	142,750]	5,118]
賃借料	479,440]	479,200]	240]
租税公課	598,346]	558,659]	39,687]
雑費	14,820]	11,262]	3,558]
助成金支出	[275,700]	[831,000]	[△) 555,300]
助成金支出	(275,700)	(831,000)	(△) 555,300]
区社協成助成金支出	135,000]	138,000]	△ 3,000]
減価償却費	[140,700]	[693,000]	[△) 552,300]
減価償却費	[308,338]	[387,267]	[△) 78,929]
引当金繰入	[308,338]	[387,267]	[△) 78,929]
賞与引当金繰入	[73,938]	[73,938]	[0]
引当金繰入	73,938]	73,938]	0]
事業活動支出計(2)	46,140,510]	44,651,315]	1,489,195]
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	82,787]	△ 387,267]	470,054]
事業活動外収支の部			
収入			
事業活動外収入計(4)	0]	0]	0]
支出			
事業活動外支出計(5)	0]	0]	0]
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	0]	0]	0]
経常収支差額(7)=(3)+(6)	82,787]	△ 387,267]	470,054]
特別収支の部			
収入			
国庫補助金等特別積立金取崩額	[308,338]	[387,270]	[△) 78,932]
国庫補助金等特別積立金取崩額	308,338]	387,270]	△ 78,932]
特別収入計(8)	308,338]	387,270]	△ 78,932]
支出			
固定資産売却損及び処分損	[0]	[3]	[△) 3]
その他の固定資産売却損及び処分損	(0)	(3)	(△) 3]
構築物売却損及び処分損	0]	3]	△ 3]
国庫補助金等特別積立金積立額	[391,125]	[0]	[391,125]

公益事業特別会計

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
国庫補助金等特別積立金積立額	391,125	0	391,125
特別支出計(9)	391,125	3	391,122
特別収支差額(10)=(8)-(9)	△ 82,787	387,267	△ 470,054
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	0	0	0
繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額(12)	[△ 73,938]	[△ 73,938]	[0]
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	△ 73,938	△ 73,938	0
基本金取崩額(14)	[0]	[0]	[0]
基本金組入額(15)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金取崩額(16)	[0]	[0]	[0]
その他の積立金積立額(17)	[0]	[0]	[0]
次期繰越活動収支差額(18) =(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	△ 73,938	△ 73,938	0

貸 借 対 照 表

平成 26年 3月31日 現在

公益事業特別会計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	6,221,297	7,011,152	△ 789,855	流動負債	6,295,235	7,085,090	△ 789,855
現金預金	6,221,297	7,011,152	△ 789,855	未払金	6,201,037	6,988,094	△ 787,057
前払金	0	0	0	預り金	20,260	23,058	△ 2,798
固定資産	1,005,566	922,779	82,787	賞与引当金	73,938	73,938	0
その他の固定資産	1,005,566	922,779	82,787	負債の部合計	6,295,235	7,085,090	△ 789,855
構築物	1,005,566	922,779	82,787	純 資 産 の 部			
				国庫補助金等特別積立金	1,005,566	922,779	82,787
				国庫補助金等特別積立金	1,005,566	922,779	82,787
				次期繰越活動収支差額	△ 73,938	△ 73,938	0
				次期繰越活動収支差額	△ 73,938	△ 73,938	0
				(うち当期活動収支差額)	0	0	0
				純資産の部合計	931,628	848,841	82,787
資産の部合計	7,226,863	7,933,931	△ 707,068	負債及び純資産の部合計	7,226,863	7,933,931	△ 707,068

脚注 減価償却の累計額 17,992,811円

注記

1 重要な会計方針

(1)賞与引当金の計上基準 職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に応じて支給見込み額を計上している。

2 国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却を行ったことに伴い、国庫補助金等特別積立金 308,338円を取崩した。

財 産 目 録

平成 26年 3月 31日 現在

公益事業特別会計

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金 預金	6,221,297
現金 現金手許有高	45,191
預貯金	6,176,106
普通預金 広島銀行大手町支店	5,048,491
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	580,372
普通預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	545,018
振替口座 ゆうちょ銀行	2,225
流動資産合計	6,221,297
2. 固定資産	
(1) その他の固定資産	
構築物 ちびっこ広場遊具ほか	1,005,566
その他の固定資産合計	1,005,566
固定資産合計	1,005,566
資産合計	7,226,863
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	6,201,037
未払金 3月分施設管理業務委託料ほか32件	6,201,037
預り金	20,260
所得税等預り金	20,260
賞与引当金 職員1名分	73,938
流動負債合計	6,295,235
負債合計	6,295,235
差引純資産	931,628

総合貸借対照表

平成 26年 3月31日 現在

会計単位総合計

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	332,220,209	344,805,725	△ 12,585,516	流動負債	127,261,315	141,526,795	△ 14,265,480
現金預金	294,464,544	316,438,044	△ 21,973,500	未払金	113,473,970	125,786,730	△ 12,312,760
未収金	35,310,065	26,453,181	8,856,884	預り金	5,831,401	9,901,255	△ 4,069,854
その他の流動資産	2,445,600	1,914,500	531,100	前受金	32,000	122,000	△ 90,000
				その他の流動負債	1,700,947	0	1,700,947
				賞与引当金	6,222,997	5,716,810	506,187
固定資産	983,023,349	983,624,217	△ 600,868	固定負債	583,434,269	620,832,182	△ 37,397,913
基本財産	3,579,012	5,903,378	△ 2,324,366	退職給与引当金	478,434,269	515,832,182	△ 37,397,913
定期預金	300,000	300,000	0	貸付事業資金借入金	105,000,000	105,000,000	0
建物	1	1,836,580	△ 1,836,579	負債の部合計	710,695,584	762,358,977	△ 51,663,393
建物附属設備	3,279,011	3,766,798	△ 487,787	純資産の部			
その他の固定資産	979,444,337	977,720,839	1,723,498	基本金	136,643,705	136,643,705	0
構築物	1,005,566	922,779	82,787	基本金	136,643,705	136,643,705	0
車両運搬具	479,623	589,310	△ 109,687	基金	963,435,337	962,210,405	1,224,932
器具及び備品	2,839,587	3,049,792	△ 210,205	基金	963,435,337	962,210,405	1,224,932
権利	903,726	903,726	0	国庫補助金等特別積立金	4,384,842	4,883,359	△ 498,517
ボランティア活動推進基金積立預金	208,841,787	208,837,355	4,432	国庫補助金等特別積立金	4,384,842	4,883,359	△ 498,517
地域福祉活動推進基金積立預金	754,593,550	753,373,050	1,220,500	その他の積立金	26,512,031	25,242,031	1,270,000
貸付事業資金貸付金	14,335,880	12,576,643	1,759,237	貸付事業資金積立金	26,512,031	25,242,031	1,270,000
徴収不能引当金	△ 3,594,732	△ 2,571,166	△ 1,023,566	次期繰越活動収支差額	△ 526,427,941	△ 562,908,535	36,480,594
その他の固定資産	39,350	39,350	0	次期繰越活動収支差額	△ 526,427,941	△ 562,908,535	36,480,594
				(うち当期活動収支差額)	37,750,594	72,626,566	△ 34,875,972
				純資産の部合計	604,547,974	566,070,965	38,477,009
資産の部合計	1,315,243,558	1,328,429,942	△ 13,186,384	負債及び純資産の部合計	1,315,243,558	1,328,429,942	△ 13,186,384

脚注 減価償却の累計額 184,063,371円

注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価方法 移動平均法を採用している。(評価基準は原価法を採用している。)
- (2) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金の支給に備えるため、本会計年度末に在籍する全職員が退職するとみなして計算した退職給与引当金を計上している。
- (3) 賞与引当金の計上基準 職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に応じて支給見込み額を計上している。
- (4) 徴収不能引当金の計上基準 期末日現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、本会貸付事業償却要綱に基づいた償却債権額もしくは、妥当と思われる方法で償却した償却債権額の、過去3年の平均額を徴収不能見込み額として計上している。

2 基本財産の減額(減価償却により次の額を減額した。)

建 物	1, 836, 579円
建物附属設備	487, 787円

3 国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却等を行ったことに伴い、国庫補助金等特別積立金 991,642円を取崩した。

総合財産目録

平成 26年 3月 31日 現在

会計単位総合計

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現 金 預 金	294,464,544
現金 現金手許有高	174,796
預 貯 金	294,289,748
普通預金 広島銀行大手町支店	189,653,362
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	39,328,857
普通預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	33,284,270
普通預金 みずほ信託銀行広島支店	124,479
振替口座 ゆうちょ銀行	11,718,253
通常貯金 ゆうちょ銀行	62,009
普通預金 三菱東京UFJ銀行広島支店	118,518
定期預金 みずほ信託銀行広島支店	10,000,000
定期貯金 ゆうちょ銀行	10,000,000
未 収 金	35,310,065
未 収 金 広島市出えん金ほか178件	35,310,065
そ の 他 の 流 動 資 産	2,445,600
貸付預け金	1,450,000
小口生活資金預け金	995,600
流動資産合計	332,220,209
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
定 期 預 金	300,000
基本財産特定預金 定期預金 もみじ銀行鷹野橋支店	300,000
建 物 所在地 広島市中区千田町1-9-43広島市社会福祉会館	1
建物附属設備 エレベータ、電気設備ほか	3,279,011
基本財産合計	3,579,012
(2) その他の固定資産	
構 築 物 ちびっこ広場遊具ほか	1,005,566
車輛運搬具 ワゴン車、軽自動車ほか	479,623
器具及び備品 耐火金庫ほか	2,839,587
権 利 電話加入権	903,726
ボランティア活動推進基金積立預金	208,841,787
普通預金 もみじ銀行鷹野橋支店	407,407
定期預金 広島銀行大手町支店	10,000,000
有価証券 第58回大阪府公募公債	90,794,880
有価証券 第20回兵庫県公募公債	7,762,500
有価証券 第80回大阪府公募公債	99,877,000

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
地域福祉活動推進基金積立預金	754,593,550
普通預金 広島銀行大手町支店	735,550
定期預金 もみじ銀行鷹野橋支店	10,000,000
定期預金 広島信用金庫鷹野橋千田支店	10,000,000
定期預金 三菱東京UFJ銀行広島支店	10,000,000
有価証券 第58回大阪府公募公債	226,424,000
有価証券 第20回兵庫県公募公債	241,635,000
有価証券 第80回大阪府公募公債	99,877,000
有価証券 平成25年度第1回広島県公募公債	155,922,000
貸付事業資金貸付金	14,335,880
生活一時資金貸付金	2,130,180
母子家庭等緊急援護資金貸付金	468,200
小口生活資金貸付金	1,737,500
民間社会福祉施設整備資金貸付金	10,000,000
徴収不能引当金	△ 3,594,732
その他の固定資産	39,350
リサイクル預託金 ワゴン車、軽自動車リサイクル料	38,350
パスポー預託金	1,000
その他の固定資産合計	979,444,337
固定資産合計	983,023,349
資産合計	1,315,243,558
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	113,473,970
未払金 3月分印刷機賃借料ほか155件	113,473,970
預り金	5,831,401
社会保険料等預り金	1,440,608
所得税等預り金	3,576,173
ボランティア活動保険預り金	794,600
成年後見事業利用者自己負担分預り金	20,020
前受金 平成26年度賛助会費(団体3名、個人1名分)	32,000
その他流動負債 高額療養資金返還金	1,700,947
賞与引当金 職員35名分	6,222,997
流動負債合計	127,261,315
2. 固定負債	
退職給与引当金 職員75名分	478,434,269
貸付事業資金借入金 広島市からの貸付資金原資	105,000,000
固定負債合計	583,434,269
負債合計	710,695,584
差引純資産	604,547,974


監 査 報 告 書

平成26年5月19日

社会福祉法人広島市社会福祉協議会
会 長 山 本 一 隆 様

社会福祉法人広島市社会福祉協議会

監 事 立石 義 敬 

監 事 宮崎 咲 夫 

監 事 手島 健 志 

社会福祉法第40条並びに社会福祉法人広島市社会福祉協議会定款第13条に基づき、平成25年度の理事の業務執行の状況又は法人の財産の状況について監査した結果を次のとおり報告します。

記

1 監査の結果

事業及び法人の運営は適正に実施されており、収支、財産管理及びこれに伴う証憑書類、帳簿について照合審査の結果、適正に処理されていると認められる。

2 監査資料

事業報告書、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、財産目録、総勘定元帳、伝票、預金通帳、預金残高証明書など